

工事番号															
(様式 - 1)															
管理者		局長		課長		係長		精算者		設計者					
令和 7 年度 諏訪市公共下水道 (社会資本整備総合交付金事業) 総合地震対策工事 (その1) 閲覧設計書															
市道22136号線、主要地方道岡谷茅野線ほか 諏訪市内															
設 計 大 要								施 工 方 法							
マンホール浮上抑制工 重量化タイプ 2 箇所 管口耐震化工 可とう継手方式 φ 2 0 0 9 箇所								施 工 期 間				日間			
								起工予定年月日				令和 年 月 日			
								竣工予定年月日				令和 年 月 日			
								契約保証方法				金銭的保証			
								・別途指定する建設機械については排出ガス対策型の使用を原則とする。 ・この設計書で施工機械・仮設材の規格、調査条件等の記載及び「人、h、L、%、日、時、工数、空m3、掛m2、日・回、日回、供用日、月」の単位により見積りのための参考数量を示したものは任意扱いです。したがって、内訳書の作成や契約を拘束するものではありません。ただし、指定した場合を除きます。							

総括情報表

頁0-0002

適用単価地区 実施設計単価表等の適用日	42 3 諏訪 07.04.01		
	当 世 代		前 世 代
前払率（％）	40		
消費税率（％）	10 %		
工種	31 下水道(2)		
施工地域区分(共通仮設)	06 一般交通影響有り(2)-2		
施工地域区分(現場管理)	06 一般交通影響有り(2)-2		
現場環境改善費率計上分	03 計上なし		
契約保証方法	01 金銭的保証		
豪雪割増	02 豪雪割増無し		
週休2日補正	07 月単位		
	これらの諸経費等の条件については、原則変更協議の対象とはなりませんのでご理解願います。		

(工事費内訳書)

*** 本工事費 ***

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
*** 本工事費 ***						
管路						
			式			
マンホール浮上抑制対策工（重量化タイプ）						
			式			
管路土工						
			式			
管路掘削						
	9	m 3				工種 第0001号表
管路埋戻						
	7	m 3				工種 第0002号表
発生土処理						
	9	m 3				工種 第0003号表
浮上抑制ブロック据付工						
			式			
材料費						
	1	式				工種 第0004号表

(工事費内訳書)

＊ ＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ ＊

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
浮上抑制ブロック据付工 標準ブロック、片側全カット						
	1		箇所			工種 第0005号表
浮上抑制ブロック据付工 矩形ブロック						
	1		箇所			工種 第0006号表
管口耐震化工						
			式			
可とう継手方式						
			式			
φ 2 0 0 既設管用						
	9		箇所			工種 第0007号表
付帯工						
			式			
舗装撤去工						
			式			
舗装版切断						
	20		m			工種 第0008号表
舗装版破碎						
	22		m 2			工種 第0009号表

(工事費内訳書)

*** 本工事費 ***

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
殻運搬処理					
	1.1	m 3			工種 第0010号表
舗装復旧工（種別毎）					
		式			
上層路盤					
	12	m 2			工種 第0011号表
表層					
	22	m 2			工種 第0012号表
区画線工					
		式			
溶融式区画線					
		式			
区画線設置（機・労のみ） 溶融式（手動） 実線 1 5 c m					
	203	m			施工 第0 -0027号表
区画線設置（材料費のみ） 溶融式（手動） 実線 1 5 c m					
	3.1	m			施工 第0 -0028号表
区画線設置（機・労のみ） 溶融式（手動） 実線 4 5 c m					
	164	m			施工 第0 -0029号表

(工事費内訳書)

*** 本工事費 ***

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
区画線設置 (材料費のみ) 溶融式 (手動) 実線 4 5 c m					施工 第0 -0030号表
	2.5	m			
既設構造物撤去工					
		式			
コンクリート塊運搬処理					工種 第0013号表
	0.06	m 3			
仮設工					
		式			
交通管理工					
		式			
交通誘導警備員					工種 第0014号表
	1	式			
** 直接工事費 **					
** 共通仮設費率計算額 **					
** 共通仮設費計 **					

(工事費内訳書)

*** 本工事費 ***

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
** 純工事費 **						
** 現場管理費 **						
** 工事原価 **						
* 一般管理費等 *						
** 工事価格計 **						
** 消費税等相当額計 **						
** 工事費計 **						
(参考) 予定価格に占める法定福利費概算額						

工 種 明 細 表

工種 第0001号表

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
機械掘削工						
		1	m 3			施工 第0 -0001号表
*** 単位当り ***						
		1	m 3			

工 種 明 細 表

工種 第0002号表

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
機械投入埋戻工 BH山積0.13m3 (平積0.1m3) 再生資材							
		1		m 3			施工 第0 -0003号表
再生クラッシャーラン 4 0 mm以下							
		1.2		m 3			
*** 単位当り ***							
		1		m 3			

工 種 明 細 表

工種 第0003号表

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
発生土運搬工 運搬距離 9 . 1 km					施工 第0 -0005号表
	1	m 3			
処分費等					
処分費					
	1	m 3			
*** 単位当り ***					
	1	m 3			

工 種 明 細 表

工種 第0004号表

工 種 ・ 施 工 名 称 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
浮上抑制ブロック（矩形） 現場打ち1号（側塊部設置） L = 3 . 0 HRQ3-1J					
	1	組			
浮上抑制ブロック（標準） 現場打ち1号（側塊部設置） 片側全カット品 HR-1J全カット					
	1	組			
*** 単位当り ***					
	1	式			

浮上抑制ブロック据付工

工 種 明 細 表

工種 第0005号表

頁0-0012

標準ブロック、片側全カット

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
浮上抑制ブロック据付工（側塊部設置） 標準ブロック、片側全カット					施工 第0 -0007号表
	1	箇所			
*** 単位当り ***					
	1	箇所			

浮上抑制ブロック据付工

工 種 明 細 表

工種 第0006号表

矩形ブロック

工 種 ・ 施 工 名 称 な ど		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
浮上抑制ブロック据付工（側塊部設置） 矩形ブロック						施工 第0 -0008号表
		1	箇所			
* * * 単位当り * * *						
		1	箇所			

工 種 明 細 表

工種 第0007号表

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
換気・清掃工					
	1	箇所			施工 第0 -0009号表
水替工					
	1	箇所			施工 第0 -0013号表
インバート一部及び本管外周部の撤去					
	1	箇所			施工 第0 -0015号表
代用管の設置					
	1	箇所			施工 第0 -0017号表
耐震性継手組立設置工					
	1	箇所			施工 第0 -0018号表
管口仕上げ工					
	1	箇所			施工 第0 -0020号表
インバート復旧工					
	1	箇所			施工 第0 -0021号表
*** 単位当り ***					
	1	箇所			

工 種 明 細 表

工種 第0008号表

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装版切断 アスファルト舗装版 15cm以下						施工 第0 -0022号表
		1	m			
*** 単位当り ***						
		1	m			

工 種 明 細 表

工種 第0009号表

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等なし						施工 第0 -0023号表
		1	m 2			
* * * 単位当り * * *						
		1	m 2			

工 種 明 細 表

工種 第0010号表

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
殻運搬 舗装版破碎 DID区間あり 10.5km以下 機械積込(騒音対策不要、舗装版厚15cm以下)					
	1	m 3			施工 第0 -0024号表
処分費等					
処分費					
	1	m 3			
*** 単位当り ***					
	1	m 3			

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
上層路盤（車道・路肩部） 粒度調整碎石 全仕上り厚 1 0 0 mm						
		1	m 2			施工 第0 -0025号表
* * * 単位当り * * *						
		1	m 2			

表層

工 種 明 細 表

工種 第0012号表

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
表層（車道・路肩部） 1.4m以上3.0m以下 平均仕上り厚 5 0 mm						
		1	m 2			施工 第0 -0026号表
* * * 単位当り * * *						
		1	m 2			

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
殻運搬 コンクリート(無筋)構造物とりこわし 機械積込 DID区間なし 14.4km以下					施工 第0 -0031号表
	1	m 3			
処分費等					
処分費					
	1	m 3			
*** 単位当り ***					
	1	m 3			

工 種 明 細 表

工種 第0014号表

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
交通誘導警備員 A						
			人			
交通誘導警備員 B						
			人			
*** 単位当り ***						
		1	式			

施 工 内 訳 表

100 m 3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役		人			
普通作業員		人			
小型バックホウ運転 (機 - 1 8) クローラ型・標準 山積 0 . 1 3 m 3 排出ガス対策型 2 次基準		日			施工 第0-0002号表
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	100	m 3			
*** 単位当り ***	1	m 3			
バックホウ規格： 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ			バックホウ機種：	排出ガス対策型 2 次基準	

施 工 内 訳 表

頁0-0023

小型バックホウ運転（機 - 1 8）

クローラ型・標準 山積 0 . 1 3 m 3

排出ガス対策型 2 次基準

施工 第0 -0002号表

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
小型バックホウ（クローラ型）[標準型] 排ガス 2 次		供用日			
運転手（特殊）		人			
軽油		L			
諸雑費	1	式			
*** 単位当り ***	1	日			
規格：クローラ型・標準 山積 0 . 1 3 m 3 岩石割増：岩石割増なし 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ 特殊運転手（人 / 日）：1			機種：排出ガス対策型 2 次基準 供用日当運転日数：0 小型バックホウ（供用日 / 日）：1.78 軽油（L / 日）：23		

施 工 内 訳 表

頁0-0024

機械投入埋戻工 BH山積0.13m3 (平積0.1m3)
再生資材

施工 第0 -0003号表

100 m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役		人			
普通作業員		人			
埋戻土	0.000	m 3			
小型バックホウ運転 (機 - 1 8) クローラ型・標準 山積0 . 1 3 m 3 排出ガス対策型2次基準		日			施工 第0-0002号表
タンバ締固め	100.000	m 3			施工 第0-0004号表
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	100	m 3			
*** 単位当り ***	1	m 3			
バックホウ規格：バックホウ投入 土質区分：再生資材 豪雪割増（バックホウ）：豪雪割増 工種条件と同じ			埋戻土単価（円 / m3）： バックホウ機種：排出ガス対策型2次基準 再生材土量変化率：0		

タンパ締固め

施 工 内 訳 表

施工 第0 -0004号表

頁0-0025

機械構成比：

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

1
標準単価：

m 3 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
タンパ(ランマ)賃料		日		タンパ(ランマ)賃料		
特殊作業員		人		特殊作業員		
普通作業員		人		普通作業員		
ガソリン		L		ガソリン レギュラー スタンド		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						

施 工 内 訳 表

頁0-0026

発生土運搬工
運搬距離 9 . 1 km

施工 第0 -0005号表

10 m 3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ダンプトラック運転 (機 - 2 2) オンロード・ディーゼル 2 t 積級		日			施工 第0-0006号表
*** 合 計 ***	10	m 3			
*** 単位当り ***	1	m 3			
運搬距離 (km) : 9.1 機種区分 (B H バケット平積容量) : BH 山積0.13m3 (平積0.1m3)、2 t DT 豪雪割増 : 豪雪割増 工種条件と同じ			市街地状況 : D I D 地区有り タイヤ損耗費及び補修費 : 良好		

施 工 内 訳 表

頁0-0027

ダンプトラック運転 (機 - 2 2)
オンロード・ディーゼル 2 t 積級

施工 第0 -0006号表

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]		供用日			
運転手 (一般)		人			
軽油		L			
タイヤ損耗費 ダンプトラック		供用日			
諸雑費	1	式			
*** 単位当り ***	1	日			
規格：オンロード・ディーゼル 2 t 積級 岩石割増：岩石割増なし 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ 一般運転手 (人 / 日) : 1 タイヤ損耗費 (供用日 / 日) : 1.29			タイヤ損耗費区分 (運搬路面状況) : 運搬路面状況 良好 供用日当運転時間 : 0 ダンプトラック (供用日 / 日) : 1.29 軽油 (L / 日) : 21		

施 工 内 訳 表

頁0-0028

浮上抑制ブロック据付工（側塊部設置）
標準ブロック、片側全カット

施工 第0 -0007号表

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
トラッククレーン [油圧伸縮ジブ型] 賃料		日			
諸雑費		%			
*** 単位当り ***	1	箇所			

施 工 内 訳 表

頁0-0029

浮上抑制ブロック据付工（側塊部設置）
矩形ブロック

施工 第0 -0008号表

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
トラッククレーン [油圧伸縮ジブ型] 賃料		日			
諸雑費		%			
*** 単位当り ***	1	箇所			

換気・清掃工

施 工 内 訳 表

施工 第0 -0009号表

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
機械器具損料		日			施工 第0-0010号表
諸雑費		%			
*** 単位当り ***	1	箇所			

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
送風機 軸流ファンブローφ 3 0 0		日			
高压洗浄機 14.7M P a		日			
発動発電機 [ガソリンエンジン駆動]		日			
ガス探知器		日			
3 tトラック 平ボディ	1	式			施工 第0-0011号表
ライトバン運転工	1	式			施工 第0-0012号表
* * * 単位当り * * *	1	日			

3 tトラック 平ボディ

施 工 内 訳 表

施工 第0 -0011号表

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
3 tトラック損料		日			
軽油		L			
*** 単位当り ***	1	式			

ライトバン運転工

施 工 内 訳 表

施工 第0 -0012号表

頁0-0033

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ライトバン損料 2 0 0 0 c c		日			
ガソリン		L			
*** 単位当り ***	1	式			

水替工

施 工 内 訳 表

施工 第0 -0013号表

頁0-0034

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
機械器具損料		日			施工 第0-0014号表
スペンサープラグ損料		日			
諸雑費		%			
*** 単位当り ***	1	箇所			

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
送風機 軸流ファンブローφ 3 0 0		日			
発動発電機 [ガソリンエンジン駆動]		日			
ガス探知器		日			
3 tトラック 平ボディ	1	式			施工 第0-0011号表
*** 単位当り ***	1	日			

インバート一部及び本管外周部の撤去

施 工 内 訳 表

施工 第0 -0015号表

頁0-0036

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
機械器具損料		日			施工 第0-0016号表
諸雑費		%			
*** 単位当り ***	1	箇所			

施 工 内 訳 表

施工 第0 -0016号表

頁0-0037

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
送風機 軸流ファンブローφ 3 0 0		日			
発動発電機 [ガソリンエンジン駆動]		日			
ガス探知器		日			
コンプレッサー 2 5 k V A		日			
エアカッター損料 φ 1 0 0		日			
チップー損料		日			
ブレーカー損料		日			
3 tトラック 平ボディ	1	式			施工 第0-0011号表
* * * 単位当り * * *	1	日			

代用管の設置

施 工 内 訳 表

施工 第0 -0017号表

頁0-0038

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
機械器具損料		日			施工 第0-0016号表
代用管	1	個			
諸雑費		%			
*** 単位当り ***	1	箇所			

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
機械器具損料		日			施工 第0-0019号表
耐震性継手	1	個			
諸雑費		%			
*** 単位当り ***	1	箇所			

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
送風機 軸流ファンブローφ 3 0 0		日			
発動発電機 [ガソリンエンジン駆動]		日			
*** 単位当り ***	1	日			

管口仕上げ工

施 工 内 訳 表

施工 第0 -0020号表

頁0-0041

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
機械器具損料		日			施工 第0-0019号表
止水モルタル	6.80	k g			
諸雑費		%			
* * * 単位当り * * *	1	箇所			

インバート復旧工

施 工 内 訳 表

施工 第0 -0021号表

頁0-0042

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
機械器具損料		日			施工 第0-0019号表
モルタル	16.00	k g			
諸雑費		%			
* * * 単位当り * * *	1	箇所			

施 工 内 訳 表

頁0-0043

舗装版切断
アスファルト舗装版
機械構成比：

15cm以下

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

施工 第0 -0022号表

1
標準単価：

m 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
コンクリートカッタ [バキューム式・湿式] 超低騒音		供用日		コンクリートカッタ [バキューム式・湿式] 超低騒音		
特殊作業員		人		特殊作業員		
土木一般世話役		人		土木一般世話役		
普通作業員		人		普通作業員		
ブレード (コンクリートカッタ) 径18インチ (45cm)		枚		ブレード (コンクリートカッタ) 径18インチ (45cm)		
ガソリン		L		ガソリン レギュラー スタンド		

施 工 内 訳 表

頁0-0044

舗装版切断
アスファルト舗装版
機械構成比：

15cm以下

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

施工 第0 -0022号表

1
標準単価：

m 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
舗装版種別：アスファルト舗装版 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ				アスファルト舗装版厚：15cm以下		

施 工 内 訳 表

頁0-0045

舗装版破碎
アスファルト舗装版
機械構成比：

障害等なし

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

1
標準単価：

m 2 当り

施工 第0 -0023号表

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ [クローラ・後方超小旋回] 賃料 ～ 超低・～ 排ガス 3 次		日		バックホウ [クローラ・後方超小旋回] 賃料		
土木一般世話役		人		土木一般世話役		
運転手 (特殊)		人		運転手 (特殊)		
普通作業員		人		普通作業員		
軽油		L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		

施 工 内 訳 表

舗装版破碎
アスファルト舗装版
機械構成比：

障害等なし

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

施工 第0 -0023号表

1
標準単価：

m 2 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
*** 単位当り ***						
舗装版種別：アスファルト舗装版 騒音振動対策：騒音振動対策不要 積込作業の有無：積込作業あり				障害等の有無：障害等なし 舗装版厚：15cm以下 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ		

施工内訳表

頁0-0047

殻運搬

舗装版破碎 DID区間あり 10.5km以下

機械積込(騒音対策不要、舗装版厚15cm以下)

施工 第0 -0024号表

標準単価:

1 m 3 当り

機械構成比:

労務構成比:

材料構成比:

市場単価構成比:

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]		供用日		ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]		
運転手 (一般)		人		運転手 (一般)		
軽油		L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
殻発生作業: 舗装版破碎 DID区間の有無: DID区間あり 豪雪割増: 豪雪割増 工種条件と同じ				積込工法区分: 機械積込(騒音対策不要、舗装版厚15cm以下) 運搬距離: 10.5km以下		

施工内訳表

頁0-0048

上層路盤（車道・路肩部）

粒度調整砕石

機械構成比：

労務構成比：

全仕上り厚 1 0 0 mm

材料構成比：

市場単価構成比：

1
標準単価：

m 2 当り

施工 第0 -0025号表

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
モータグレーダ〔土工用〕 排ガス 2 次		供用日		モータグレーダ〔土工用〕 排ガス 2 次		
ロードローラ〔マカダム〕 排ガス 2 次		供用日		ロードローラ〔マカダム〕 排ガス 2 次		
タイヤローラ賃料 ～超低・～排ガス2011		日		タイヤローラ賃料		
運転手（特殊）		人		運転手（特殊）		
特殊作業員		人		特殊作業員		
普通作業員		人		普通作業員		

施工内訳表

頁0-0049

上層路盤（車道・路肩部）

粒度調整碎石

機械構成比：

労務構成比：

全仕上り厚 1 0 0 mm

材料構成比：

市場単価構成比：

1
標準単価：

m 2 当り

施工 第0 -0025号表

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
土木一般世話役		人		土木一般世話役		
粒調碎石 2 5 mm以下		m 3		再生粒度調整碎石 R M - 4 0		
軽油		L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
材料：粒度調整碎石 施工区分：1層施工 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ				全仕上り厚(mm)：100 材料(粒度調整碎石)：粒度調整碎石 M - 2 5		

施 工 内 訳 表

頁0-0050

表層（車道・路肩部）

1.4m以上3.0m以下

平均仕上り厚 5 0 mm

施工 第0 -0026号表

1
標準単価：

m 2 当り

機械構成比：

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
アスファルトフィニッシャ [ホイール] 賃料 ～ 低騒・～ 排ガス2014		日		アスファルトフィニッシャ [ホイール] 賃料		
振動ローラ [搭乗式・コンバインド型] 賃料 ～ 超低・～ 排ガス 3 次		日		振動ローラ [搭乗式・コンバインド型] 賃料		
タイヤローラ賃料 ～ 超低・～ 排ガス 3 次		日		タイヤローラ賃料		
普通作業員		人		普通作業員		
運転手（特殊）		人		運転手（特殊）		
特殊作業員		人		特殊作業員		

施 工 内 訳 表

頁0-0051

表層（車道・路肩部）

1.4m以上3.0m以下

平均仕上り厚 5 0 mm

施工 第0 -0026号表

1

m 2 当り

機械構成比：

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
土木一般世話役		人		土木一般世話役		
再生アスファルト混合物 密粒度（ 2 0 F ） [再生材 混入率50%以下]		t		アスファルト混合物 密粒度（ 2 0 ）		
アスファルト乳剤 P K - 3 プライムコート用		L		アスファルト乳剤 P K - 3 プライムコート用		
軽油		L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						

施 工 内 訳 表

表層（車道・路肩部）

1.4m以上3.0m以下

平均仕上り厚 5 0 mm

施工 第0 -0026号表

1

m 2

当り

機械構成比：

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
平均幅員：1.4m以上3.0m以下 標準締固め後密度：2.35t/m3 材料：再生 密粒度（ 2 0 F ） アスファルト混合物小型車割増：小型車割増なし 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ				1層当り平均仕上り厚(mm)：50 瀝青材料種類：ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄ 瀝青材料種類：ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄ PK-3 アスファルト混合物夜間割増：夜間割増なし		

施 工 内 訳 表

頁0-0053

区画線設置（機・労のみ）

施工 第0 -0027号表

溶融式（手動）

実線 1 5 c m

1000

m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
区画線設置（溶融式・手動） 豪雪無 実線 1 5 c m 制約無 昼間	1,000.000	m			
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	1,000	m			
*** 単位当り ***	1	m			
施工区分：溶融式（手動） 塗料規格（溶融式）：ビーズ含有量 1 5 ～ 1 8 % 白 プライマー規格：アスファルト舗装用			規格・仕様（溶融式）：実線 1 5 c m 塗布厚：塗布厚 1 . 5 m m 舗装種別：排水性舗装でない場合		
施工区間：供用区間 時間的制約の有無：時間的制約なし 費用の内訳：機械費，労務費のみ（1 日未満用）			夜間作業の有無：夜間作業（2 0 時～6 時）なし 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ		

施 工 内 訳 表

頁0-0054

区画線設置（材料費のみ）

施工 第0 -0028号表

溶融式（手動）

実線 1.5 c m

1000

m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
トラフィックペイント（溶融型） 3種1号 ビーズ含有量15～18% 白	570.000	k g			
ガラスビーズ J I S R 3 3 0 1 1号	25.000	k g			
接着用プライマー 区画線用（トラフィックペイント接着用）	25.000	k g			
軽油		L			
諸雑費		%			(材) × 率
*** 合 計 ***	1,000	m			
*** 単位当り ***	1	m			
施工区分：溶融式（手動） 塗料規格（溶融式）：ビーズ含有量15～18% 白 プライマー規格：アスファルト舗装用			規格・仕様（溶融式）：実線 1.5 c m 塗布厚：塗布厚 1.5 m m 舗装種別：排水性舗装でない場合		
施工区間：供用区間 時間的制約の有無：時間的制約なし 費用の内訳：材料費のみ（1日未満用）			夜間作業の有無：夜間作業（20時～6時）なし 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ		

施 工 内 訳 表

頁0-0055

区画線設置（機・労のみ）

施工 第0 -0029号表

溶融式（手動）

実線 4 5 c m

1000

m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
区画線設置（溶融式・手動） 豪雪無 実線 4 5 c m 制約無 昼間	1,000.000	m			
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	1,000	m			
*** 単位当り ***	1	m			
施工区分：溶融式（手動） 塗料規格（溶融式）：ビーズ含有量 1 5 ～ 1 8 % 白 プライマー規格：アスファルト舗装用			規格・仕様（溶融式）：実線 4 5 c m 塗布厚：塗布厚 1 . 5 m m 舗装種別：排水性舗装でない場合		
施工区間：供用区間 時間的制約の有無：時間的制約なし 費用の内訳：機械費，労務費のみ（1 日未満用）			夜間作業の有無：夜間作業（2 0 時～6 時）なし 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ		

施 工 内 訳 表

頁0-0056

区画線設置（材料費のみ）

施工 第0 -0030号表

溶融式（手動）

実線 4 5 c m

1000

m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
トラフィックペイント（溶融型） 3 種 1 号 ビーズ含有量 1 5 ～ 1 8 % 白	1,700.000	k g			
ガラスビーズ J I S R 3 3 0 1 1 号	75.000	k g			
接着用プライマー 区画線用（トラフィックペイント接着用）	75.000	k g			
軽油		L			
諸雑費		%			(材) × 率
*** 合 計 ***	1,000	m			
*** 単位当り ***	1	m			
施工区分：溶融式（手動） 塗料規格（溶融式）：ビーズ含有量 1 5 ～ 1 8 % 白 プライマー規格：アスファルト舗装用			規格・仕様（溶融式）：実線 4 5 c m 塗布厚：塗布厚 1 . 5 m m 舗装種別：排水性舗装でない場合		
施工区間：供用区間 時間的制約の有無：時間的制約なし 費用の内訳：材料費のみ（1日未満用）			夜間作業の有無：夜間作業（2 0 時～6 時）なし 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ		

施工内訳表

頁0-0057

殻運搬

ｺﾝｸﾘｰﾄ(無筋)構造物とりこわし

機械積込 DID区間なし 14.4km以下

施工 第0 -0031号表

1 m 3 当り

機械構成比：

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]		供用日		ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]		
運転手 (一般)		人		運転手 (一般)		
軽油		L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
殻発生作業：ｺﾝｸﾘｰﾄ(無筋)構造物とりこわし DID区間の有無：DID区間なし 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ				積込工法区分：機械積込 運搬距離：14.4km以下		

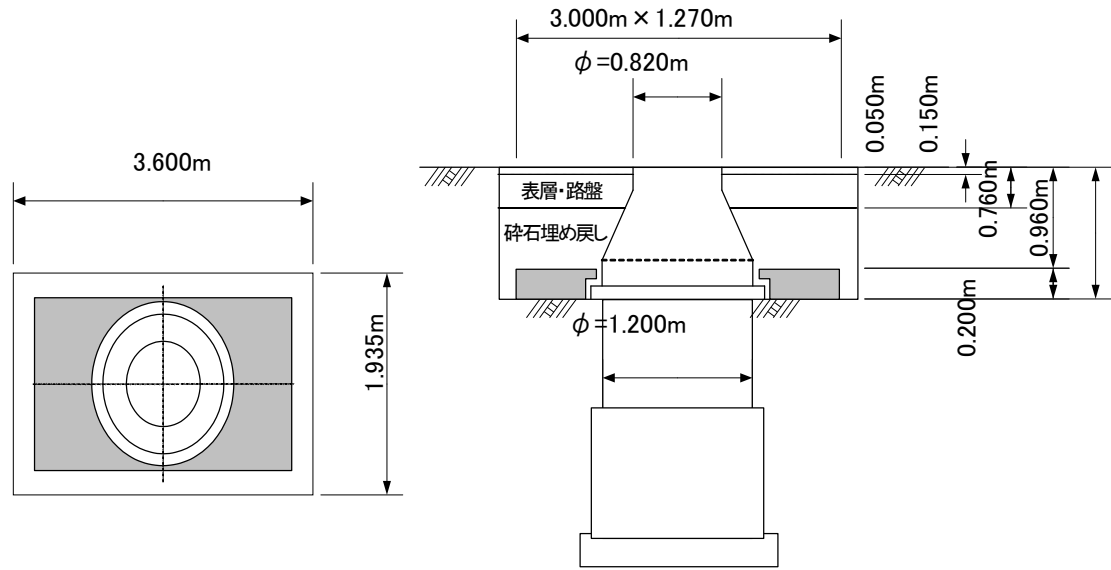
マンホール浮上抑制対策工 総括表【2:城裏幹線系統】

工 種		形状・寸法	単位	数量	備考
土工	管路掘削		m3	9	
	管路埋戻		m3	7	
	発生土処分		m3	9	
マンホール浮上抑制対策工	材料費	側塊1号用標準ブロック 全カット (1号現場打ち)	箇所	1	No.17-1
		側塊1号用矩形ブロックL=3.0m (1号現場打ち)	箇所	1	No.5-1
	浮上抑制ブロック据付工	標準ブロック、片側全カット	箇所	1	No.17-1
	浮上抑制ブロック据付工	矩形ブロック	箇所	1	No.5-1
舗装撤去工	舗装版切断		m	20	
	舗装版破碎		m2	22	
	アスファルト殻運搬処分		m3	1.1	
舗装復旧工	上層路盤		m2	12	
	表層		m2	22	
	区画線(機・労のみ)	溶融式 実線15cm 供用区間	m	203	
	区画線(材料費のみ)	溶融式 実線15cm 供用区間	m	3.1	
	区画線(機・労のみ)	溶融式 実線45cm 供用区間	m	164	
	区画線(材料費のみ)	溶融式 実線45cm 供用区間	m	2.5	

マンホール浮上抑制対策工「重量化タイプ」集計表

		材 料				土 工			付 帯 工					
人 孔 番 号	人 孔 規 格	浮上抑制ブロック(据付工)				掘 削 工	埋 戻 工	残土 処分工	As舗装版切断	As舗装版破碎工 運搬・処分			表層工 (市道:一般市道)	上層路盤工 (市道:一般市道)
		側塊1号用 矩形 ブロック L=3.0m	側塊1号用 矩形 ブロック L=4.0m	側塊2(1)号用 標準 ブロック20+20 カット	側塊1号用 標準 ブロック 全カット	BH0.20m ³	再生碎石 RC40-0	=掘削	舗装版厚 15cm以下	舗装版厚15cm以下			t=5cm 再生密粒度As20F W=1.4m以上3.0m以下	t=10cm 粒調碎石M-25 W=1.4m以上3.0m以下
		組	組	組	組	m ³	m ³	m ³	m	m ²	m ³	t	m ²	m ²
No.5-1	現打 1号	1				5.31	4.19	5.31	9.67	10.96	0.55	1.26	10.96	6.44
No.17-1	現打 1号				1	4.00	3.27	4.00	10.60	11.10	0.55	1.28	11.10	5.10
計		1			1	9.31	7.46	9.31	20.27	22.06	1.10	2.54	22.06	11.54

重量化タイプ数量計算書「No.5-1(1号現場打ち)」
側塊1号矩形ブロック3m



1)土工量の計算
側塊1号矩形ブロック3m

1箇所当たり

項目	規格・形状	数量	単位	計算式
蓋・受枠面積		0.528	m ²	$0.820 \times 0.820 \times \pi / 4$
躯体面積		1.130	m ²	$1.200 \times 1.200 \times \pi / 4$
埋め戻し面積	上載荷重分	2.680	m ²	$3.000 \times 1.270 - 1.200 \times 1.200 \times \pi / 4$

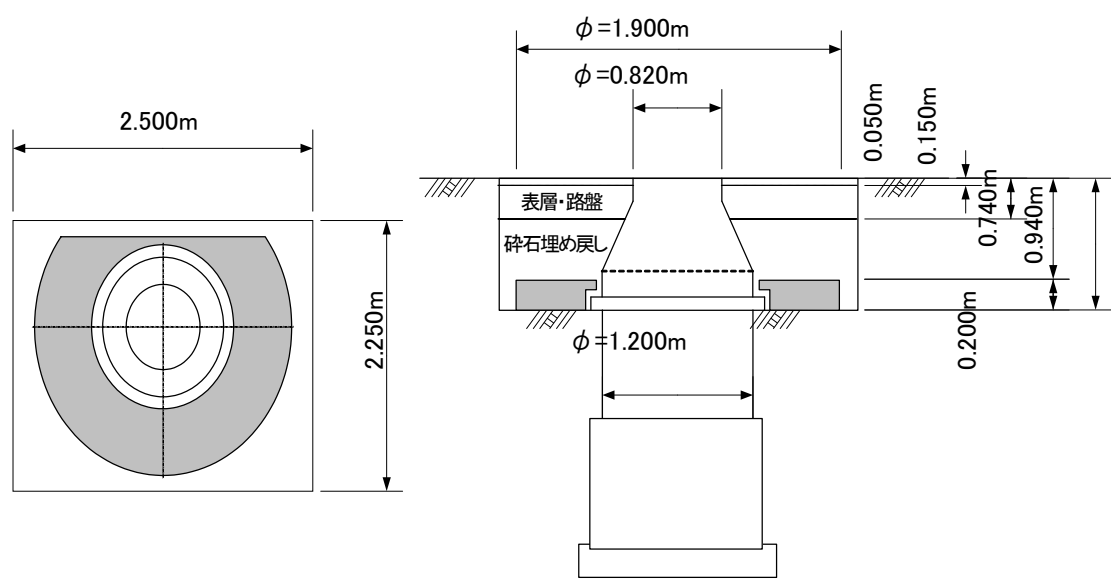
項目	規格・形状	数量	単位	計算式
機械掘削土量		5.311	m ³	$(3.600 \times 1.935 - 1.130) \times (0.960 - 0.050)$
埋め戻し土量	RC-40	4.191	m ³	$(3.600 \times 1.935 - 1.130) \times (0.960 - 0.150) - 2.680 \times 0.200$

2)付帯工数量の計算

1箇所当たり

項目	規格・形状	数量	単位	計算式
舗装切断延長		9.670	m	$4.200 + 2.735 \times 2$
舗装版破碎量		10.959	m ²	$4.200 \times 2.735 - 0.528$
アスファルト塊		0.548	m ³	$(4.200 \times 2.735 - 0.528) \times 0.050$
表層工		10.959	m ²	$4.200 \times 2.735 - 0.528$
上層路盤工		6.438	m ²	$3.600 \times 1.935 - 0.528$

重量化タイプ数量計算書「No.17-1(1号現場打ち)」
側塊1号標準ブロック全カット



1)土工量の計算
側塊1号標準ブロック全カット

1箇所当たり

項目	規格・形状	数量	単位	計算式
蓋・受枠面積		0.528	m ²	$0.820 \times 0.820 \times \pi / 4$
躯体面積		1.130	m ²	$1.200 \times 1.200 \times \pi / 4$
埋め戻し面積	上載荷重分	1.402	m ²	$\phi = A \cos(0.640/0.950) = 0.8316 \text{ rad}$ $(1.900 \times 1.900 - 1.200 \times 1.200) \times \pi / 4 -$ $0.950 \times 0.950 / 2 \times (2 \times 0.8316 - \sin(2 \times 0.8316))$

項目	規格・形状	数量	単位	計算式
機械掘削土量		4.001	m ³	$(2.500 \times 2.250 - 1.130) \times (0.940 - 0.050)$
埋め戻し土量	RC-40	3.271	m ³	$(2.500 \times 2.250 - 1.130) \times (0.940 - 0.150) -$ 1.402×0.200

2)付帯工数量の計算

1箇所当たり

項目	規格・形状	数量	単位	計算式
舗装切断延長		10.600	m	$3.100 + 3.750 \times 2$
舗装版破碎量		11.097	m ²	$3.100 \times 3.750 - 0.528$
アスファルト塊		0.555	m ³	$(3.100 \times 3.750 - 0.528) \times 0.050$
表層工		11.097	m ²	$3.100 \times 3.750 - 0.528$
上層路盤工		5.097	m ²	$2.500 \times 2.250 - 0.528$

管口可とう化工 総括表

【2:城裏幹線系統】【10:赤沼幹線系統】【22:県道16号-12】

[illegible]

管口可とう化工 数量計算書

[illegible]

令和7年度 諏訪市公共下水道 社会資本整備総合交付金事業 総合地震対策工事(その1)

○交通整理員算出根拠

○交通誘導員A

【県道16号-12】管口可とう化工 県道車道 2箇所	1人/日	×	日	=
----------------------------	------	---	---	---

○交通誘導員B

【城裏】マンホール浮上抑制対策工 市道車道 No.5-1	4人/日	×	日	=
【城裏】マンホール浮上抑制対策工 市道車道 No.17-1	4人/日	×	日	=
【城裏】管口可とう化工 県道歩道 No.197-1 1箇所	2人/日	×	日	=
【赤沼】管口可とう化工 市道車道 No.35-1,No.35-2 3箇所	3人/日	×	日	=
【赤沼】管口可とう化工 県道車道 No.34-1,No.33-1 3箇所	6人/日	×	日	=
【県道16号-12】管口可とう化工 県道車道 No.17-1 1箇所	2人/日	×	日	=
【県道16号-12】管口可とう化工 県道車道 No.4-1 1箇所	4人/日	×	日	=

計

交通誘導員A
交通誘導員B

単 価 表

○マンホール浮上抑制対策工(重量化タイプ)

名称	型式	単位	採用単価
現場打ち(側塊部設置) 1号 矩形ブロック 3.0m	HRQ3-1J	組	852,000
現場打ち(側塊部設置) 1号 標準ブロック 片側全カット	HR-1J 全カット	組	365,000

○管口耐震化工(可とう継手方式)

名称	形状	単位	採用単価
スペンサープラグ損料		日	38,000
代用管	φ200	個	55,100
耐震性継手	φ200	個	80,000
止水モルタル		kg	900
モルタル		kg	450
送風機損料	軸流ファンブロー φ300	日	560
高圧洗浄機損料	14.7MPa	日	2,600
コンプレッサー損料	25kVA	日	15,000
エアカッター損料	φ100	日	8,000
チッパー損料		日	3,000
ブレーカー損料		日	2,300
トラック損料	3t	日	2,380
ライトバン損料	2000cc	日	1,710

現場説明事項・施工条件明示事項

諏訪市水道局

令和7年度 諏訪市公共下水道 社会資本整備総合交付金事業 総合地震対策工事（その1）

諏訪市内

工事の実施にあたっては、「長野県土木工事共通仕様書」（以下「共通仕様書」）・「長野県土木工事施工管理基準」（以下「施工管理基準」）・「土木工事現場必携」・「諏訪市公共下水道設計積算要領」及びその他指定された図書の記載事項、かつ以下の事項について施工条件とする。

1 工事内容

（1）工事概要

工事概要は設計書表紙・内訳書のとおり。

（2）工事関連資料

本工事箇所に関連する測量・設計委託の成果資料、及び地質調査等の報告資料は閲覧が可能である。また、契約後は貸与も可能である。

（3）週休2日工事

①発注者指定型週休2日工事

本工事は発注者指定型週休2日工事の対象工事である。「週休2日工事实施要領」に従い取り組むものとする。

（4）新技術・新工法・特許工法の指定

本工事の耐震化工について、マンホール浮上抑制工（重量化タイプ）にはハットリング工法、管口耐震化工（可とう継手方式）にはゴライアス工法を採用している。

（5）歩掛条件

マンホール浮上抑制工（重量化タイプ）は工法協会技術・積算資料（第6版）、管口耐震化工（可とう継手方式）は見積価格を用いて積算を行っている。その他、『下水道用設計標準歩掛表 令和6年度（日本下水道協会）』、『水道事業実務必携 令和6年改訂版（全国簡易水道事業協会）』、『国土交通省 土木工事標準積算基準書 令和6年度版（建設物価調査会）』、『国土交通省 機械設備工事積算基準 令和6年度版（建設物価調査会）』、『建設機械等損料表 令和6年度版（日本建設機械施工協会）』を使用している。

2 工期関係

標準工期契約

工期は、雨天・休日等を見込み、令和7年9月26日までとする。

なお、休日等には日曜日・祝日・夏期休暇及び年末年始休暇の他、作業期間内の全土曜日を含んでいる。

工期には、施工に必要な実日数（実働日数）以外に以下の事項を見込んでいる。

①準備期間	30日間
②後片付け期間	20日間
③施工日数（実働工期日数に休日と悪天候により作業ができない日数を見込む）	10日間
④その他の作業不能日（材料製造のため）	60日間

著しい悪天候や気象状況、その他理由により作業を休止せざるを得なかった場合には、受注者は発注者へ工期の延長変更を協議、請求することができる。

※ 工事着手日

特別の事情がない限り、契約書に定める工事開始日（契約日の翌日）から起算して30日以内に、工事に着手（実際の工事のための準備工事（現場事務所等の設置または測量をいう。））しなければならない。

※ 施工計画書提出日及び着手届提出日

工事着手前に施工計画書を提出し、工事に着手したときは着手届を提出しなければならない。

3 工事工程関係

(1) 現場の制約・条件

施工期間及び施工方法等について下記の制約・条件があるため、事前に工程の調整を行うこと。

制約事項	位置等	制約条件・内容
工事自粛期間	県道諏訪辰野線 県道諏訪神宮寺線 県道岡谷茅野線	お盆期間

（保安林解除申請・埋蔵文化財事前調査・自然公園法施行承認申請・工事自粛期間・J R 近接工事等）

(2) 地元・関係機関との協議

着工に当たって、下記の協議を関係機関及び地元住民と行うこと。

関係機関等	協議事項	時期
諏訪建設事務所	規制方法等	着手前
諏訪警察署	規制方法等	着手前
諏訪消防署	規制方法等	着工前
地元住民	工事内容、規制方法等	着工前
地元区	工事内容、規制方法等	着工前
かりんちゃんバス	工事内容、規制方法等	着手前

※なお、協議結果は施工計画書又は工事打合せ簿（様式任意）に記載し提出すること。

(3) 近接・競合工事

本工事に近接ないし競合して下記の工事が施工されるので、受注者間相互の連絡調整を密にして、その内容を監督員に報告して施工すること。

発注者	工事名	工期・工事内容等	影響箇所	備考
諏訪建設事務所 維持管理課	側溝等修繕工事	時期未定	県道岡谷茅野線	

~~(4) 安全協議会~~

~~当該工区においては、安全協議会を設立し工事連絡調整を行っているので、これに加盟し、事業全体の進捗調整に協力すること。~~

~~(5) 部分供用~~

~~下記箇所（区間）については部分供用を予定しているので、これに合わせ工程を調整すること。~~

部分供用場所	時期	条件

4 施工計画

(1) 施工計画書

- ・共通仕様書1-1-1-6（施工計画書）に基づき、設計図書、及び現場条件等を考慮し、現場での工事等の着手前に「施工計画書」を作成し提出すること。
- ・施工計画書の作成にあたっては、「土木工事現場必携」を参考とすること。
- ・工事内容に重要な変更が生じた場合（変更内容指示時点または変更契約時点）は、「変更施工計画書」（当初施工計画書を修正）を当該工事着手前に作成し、提出すること。

(2) 施工体制に関する事項

受注者は、適切な施工体制を確保し、下請負人を含む工事全体を把握して運営を行うこと。特に社会保険への加入については、建設業の人材確保において重要な事項であることを踏まえ、自社はもとより、すべての下請について加入状況の確認を行うこと。

施工体制の適正な確保に関して作成する書類は、施工計画書に添付することとするが、別途提出としても差し支えない。

【施工体制に係る工事書類等】

- ① 「施工体制台帳」、「施工体系図」（下請契約の請負代金の総額にかかわらず作成）
- ② 下請負契約書、再下請け契約書の「写」（下請契約の請負代金の総額にかかわらず作成）

注）施工体制台帳作成対象としての下請負人の判断

事 例	施工体制台帳記載の有無 下請負人に関する事項、再下請 通知書、下請契約書写、施工体 系図、下請負人通知書含む	主任（監理）技術者の配置の 有無
交通誘導警備員、ガードマン	台帳記載及び契約書写しを添付	技術者の配置不要。ただし指 定路線は資格者必要
産業廃棄物処理業者 （収集運搬業・処分業）	台帳記載及び契約書写しを添付	技術者の配置不要
ダンプ 運搬 （1人親方のダンプ 運転手）	①人事業主として建設会社と契 約した場合、台帳記載	技術者の配置不要
	②建設会社に車持ちで勤務し、 建設会社と雇用関係にある場合 は台帳記載不要	

1日で完了する請負契約、少額な作業・雑工・労務のみ単価契約の請負契約	業者間の契約が建設工事である場合は請負契約のため台帳記載	建設業の許可を必要とする場合もしくは有する場合は技術者の配置が必要
クレーン作業、コンクリートポンプ打設等、日々の単価契約で行っている場合	日々の単価契約であっても請負契約に該当するため、台帳記載を必要とする。	建設業の許可を必要とする場合もしくは有する場合は技術者の配置が必要
クレーン等の重機ハローレートを機械と一緒にリース会社から借り上げる場合	台帳に記載する	建設業の許可を必要とする場合もしくは有する場合は技術者の配置が必要

5 周辺環境保全関係

—(1) 環境への配慮

~~当工事は「環境配慮指針」の適用工事とする。~~

(2) 大気への配慮

建設機械・設備等は、排出ガス対策型建設機械の使用を原則とする。

(3) 公道への配慮

現場から発生土等を搬出する際には、運搬車両等の付着土砂を確実に除去してから一般道を通行すること。また、一般道が当工事による原因で破損及び汚れた場合は、受注者の責任において処理すること。

(4) 過積載の防止

- ・県が定める過積載防止対策に沿って必ず対策を行うこと。
- ・取引業者から購入する各種材料(生コン・As・骨材等)や下請業者についても、過積載防止対策の範囲とする。
- ・対策について、「施工計画書」の施工方法に具体的に記載すること。
- ・工事現場において過積載車両が確認された時は、速やかに改善を行うと共に発注者にその内容を報告すること。
- ・実施した過積載防止対策については、点検記録・写真等を整理・保管し、監督員等に求められた場合は、提示すること。また、竣工検査時には必ず提示すること。

(5) 排水への対応

本工事施工に伴う排水については、関係法令を遵守し、自然環境等へ悪影響を及ぼす事のないよう沈殿処理・PH管理等、適正に処理し、特に指示のある場合を除き近傍の公共用水域又は排水路等に排水する。また、排水路等は、常に適切な維持管理を行い、従前の機能を損なわないようにすること。

(6) 第三者災害への対応

住宅近接地域での騒音・振動等及び水田や畑への排水の流出等については、公害防止対策を事前に十分検討すると共に、問題が生じた場合は速やかに対処すること。

地下掘削工事は、周囲の構造物周囲の構造物及び地表への影響が出ないよう掘削量等の施工管理を適切に行い、沈下や陥没等が生じた場合は、公衆災害防止処置を直ちに講じると共に速やかに監督員に報告し、その後の対応にあたること。

6 安全対策関係

(1) 安全教育・研修・訓練

- ・工事現場では、共通仕様書 1-1-37 に基づき労働災害及び公衆災害防止に努めると共に、全作業員を対象に定期的に安全教育・研修及び訓練を行うこと。
- ・安全教育等は工事期間中月 1 回(半日)以上を実施し、この結果を工事日誌へ記録するほか、工事写真等に整理・保管し、監督員等に求められた場合は、提示すること。また、竣工検査時には必ず提示すること。

~~(2) 安全施設~~

~~現場出入口の管理は、伸縮ゲート等を用い施錠が可能な構造とすること。~~

(3) 交通管理

①交通誘導員

- ・本工事における交通誘導警備員の現場条件及び数量は下記のとおりである。

種類	現場条件	配置員数	施工時間	備考
交通誘導警備員 A		1 人	昼	
交通誘導警備員 B		17 人	昼	

- ・近接工事等で交通量が著しく増減した場合や、道路管理者・警察署等からの要請又は現場条件に著しい変更が生じた場合及び、当初設計で予定している施工方法に対して違う方法となった場合は、監督員と協議の上、変更対象とする。それ以外については、原則として設計変更の対象としない。工程遅延による増員に対しては変更対象としない。
- ・受注者が交通誘導業務を他人に委託する場合は、受託者は警備業法第 4 条の規定により公安委員会から警備業の認定を受けた者であること。

②交通安全施設

- ・車道部分に接し車両等が飛び込みの恐れのある場合は、ガードレール・視線誘導板・回転燈等を設置すると共に、特に夜間の安全対策に配慮すること。

③交通規制

- ・規制期間を極力短くすること。
- また、行事等の時期を把握して地元の希望に沿う規制方法をとすること。

(4) 架空線等上空施設一般

- ・工事現場における架空線等上空施設について、施工に先立ち、現地調査を実施し、種類、位置（場所、高さ等）及び管理者を確認すること。
- ・建設機械等のブーム等により接触・切断の可能性があると考えられる場合は、必要に応じて以下の保安措置を行うこと。実施内容については施工計画書に記載すること。

- ① 架空線上空施設への防護カバーの設置。
- ② 工事現場の出入り口等における高さ制限措置の設置
- ③ 架空線等上空施設の位置を明示する看板等の設置
- ④ 建設機械のブーム等の旋回・立入禁止区域等の設定

- ・前項①の設置を架空線等管理者に依頼し、事業区域外等において費用が生じる場合は、あらかじめ監督員等に現場状況等の確認を請求すること。確認の結果、必要と認められる場合は、設計変更の対象とする。

(5) 換気設備

- 有害ガス・酸素欠乏等の対策として、既設マンホールに入る際には必ずガス検知を行い必要で

あれば換気を行い、安全対策を十分とること。

7 仮設工関係

(1) 工事用道路

公道及び私道を工事用道路として使用する場合は、交通整理及び安全管理を十分に行い、事故や苦情の原因とならないようにすること。また、使用中に道路及び付属施設を破損した時は、受注者の責任において速やかに原形復旧すること。

(2) 任意仮設

次の設備について、任意仮設とする。受注者は、明示された条件に基づき、自主的に工法を選定し、構造設計等必要な検討を行い施工するものとする。なお、明示した条件の変更がない限り変更の対象としないものとする。

受注者に起因する工期延長等に伴う仮設材の費用は、原則として設計変更しない。

仮設物・仮設備名	設計条件	制約条件	留意事項

8 使用材料関係

(1) 材料の承認

- ・工事で使用する材料は、「材料承認願」で承認を得るが、一括承認済の資材等については承認願の提出は不要である。一括承認については発注機関がホームページ等で周知している。

(2) アスファルトコンクリート

- ・基準密度等の品質管理のために、使用前に配合報告書を提出し、確認を受けること。
- ・材料について明記のない場合は、「再生加熱アスファルト混合物の利用基準」によるものとし事前に使用材料の確認を受けなければならない。
- ・再生加熱アスファルト混合物は、舗装再生便覧の規定に適合したもので、リサイクル材配合率は、50%以下とし、含有率(%、重量比)を記載した、「再生加熱アスファルト混合物 材料承認申請 提出表」を提出すること。

(3) クラッシャーラン

- ・材料について特記のない場合は、「再生砕石等の利用基準」によるものとし、使用前に使用材料の確認を受けなければならない。
- ・路盤材に使用する再生砕石(RC-40)は、舗装再生便覧の規定に適合したもので、所要の品質を得るため必要に応じて加える補足材は、必要最小限度とし、含有率(%、重量比)を記載した「再生砕石等 材料承認申請 提出表」を使用前に提出し、確認を受けること。

9 発生土・廃棄物・再生資源関係

共通仕様書1-1-1-23第3項に規定される、再生資源の利用の促進と建設副産物の適正処理に基づき、建設副産物の適正な処理及び再生資源の活用を図ること。

(1) 建設副産物の処理に関する事項

- ・本工事は建設リサイクル法対象工事であり、契約締結前に法第12条第1項の規定に基づいて、発注者に対し説明書の提出をもって事前説明を行うこと（様式は土木工事現場必携参照）。

- ・本工事において生じる建設発生土及び産業廃棄物等の処分は、下記の条件を想定して処分費・運搬費を計上している。
- ・建設副産物処理費は、施設毎の処理費と運搬費の合計が最も経済的な処理施設を選定している。また、受注者においても、建設リサイクル法第5条の主旨に準じ建設副産物の再資源化等に要する費用を低減するよう努めること。
- ・建設資材廃棄物は、建設リサイクル法9条に則りその種類ごとに分別すること。
- ・工事に伴い生ずる廃棄物の処理については、受注者が廃棄物処理法上の排出事業者としての責任を有し、産業廃棄物の運搬・処分を他人に委託する場合には、「(5) 建設副産物の運搬・処理」によるが、当該産業廃棄物の処理の状況に関する確認及び、最終処分終了までの一連の処理行程における処理が適正に行われることを確認する措置等について、施工計画に定めること。

(2) 建設発生土に関する事項

処理場名	受入地	特記事項
遠藤建機	諏訪市四賀霧ヶ峰7718-1	普通土 石混入30cmまで
大同建設	諏訪市四賀霧ヶ峰7678	良質土・普通土

- ※処分場については、土質施工時期等により変更する場合があるため、発注者と協議を行うこと。なお、受注者の都合により処分先を変更する場合も、発注者と協議を行うこと。
- ※建設発生土交換システム・民間有効利用マッチングシステム等で建設発生土の受入地がある場合は、発注者と協議を行うこと。

(3) 特定建設資材に関する事項（建設リサイクル法）

- ・受注者は発注者から「通知書」の「写」を受け取ること。
- ・受注者は下請負がある場合、下請負業者に対し、「通知書」の「写」を添付して「告知書」にて告知すること。
- ・再資源化等が完了した時は、発注者に「再資源化等報告書」にて竣工時に報告すること。

種 別		処理場名	備考
アスファルトコンクリート塊		常富興業	
セメントコンクリート塊	無筋	マルミ宮坂土木	
	鉄筋	レインボー	
	二次製品		
建設資材木材			

- ※処理場名は積算上の条件であり、処理場を指定するものではない。
- ※排出する対象物が設計寸法と異なる場合は、発注者と協議すること。その際、寸法等を確認できる資料を提出すること。

(4) 建設副産物の処理

- ・建設副産物を産業廃棄物として運搬・処分業者に委託する場合は、廃棄物処理法に基づく委託基準に従い、書面による委託契約を締結すること。
- ・廃棄物の運搬・処分を業とする「許可証」を確認し、その「写」を委託契約書に添付すること。
- ・下請負業者が産業廃棄物の運搬・処分を行う場合でも、下請負契約とは別に委託契約を締結すること。
- ・「マニフェスト（産業廃棄物管理票）」により適切に運搬・処分されているか確認を行うこと。土木工事現場必携を参照し、廃棄物種類ごとの集計表をしゅん工書類に添付すること。

- ・受注者は施工計画書に以下の事項を記載する。

1) 処理方法 (1 再資源化 2 破碎処理 3 焼却処理 4 埋立処分場 5 その他)

2) 処分先 (処理業者) 業者名 住所

3) 運搬委託先 (委託の場合) 業者名 住所

4) その他 資源化の方法など

(施工計画提出時に必要な書類等)

- ・処理先の許可書の写し及び収集運搬業者の許可書の写し (収集運搬を委託する場合)

- ・受注者と処理又は運搬業者との契約書の写し (施工体制台帳に添付する)

- ・処理業者の所在地及び計画運搬ルート

- ・下請けがある場合は、告知書の写し

(5) 再生資源の利用促進

- ・工事目的物に要求される機能を確保し、再生資源の利用に努めること。また再資源化施設の活用を図ることにより、再生資源の利用を促進すること。

- ・再生資源の利用促進への取り組み方針、再生資材により設計されている工事材料の選定、施工等、及び、工事に使用する再生資材の選定、施工等について施工計画に定めること。

(6) 再生資源利用等実施書の提出

- ・施工計画書提出時に、「再生資源利用計画書」・「再生資源利用促進計画書」を作成し提出すること。

- ・しゅん工時に、「再生資源利用実施書」・「再生資源利用促進実施書」を作成し提出すること。

- ・作成は指定されたシステムにより行い、実施書は電子データ納品すること。

(7) 処分量の確認

建設副産物の処分量を確認するため、監督員から請求書、伝票等の提示を求められた場合は応じなければならない。

10 品質・技術管理関係

(1) 建設資材の品質記録

発注者が指定した土木構造物の建設材料については建設資材の品質記録を作成し、工事完了時に提出すること。

(2) コリنزへの登録

- ・請負代金額 500 万円以上の工事について、工事実績情報サービス (CORINS・一般財団法人日本建設情報総合センター) を活用し、「登録のための確認のお願い」を作成し、監督員の確認を受けた後、直ちに登録を行うこと。

- ・受注時は契約後、土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内とする。

- ・完成時は工事完成後、土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内とする。

- ・登録内容の変更時は変更があった日から土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内とする。

- ・訂正時は適宜登録をする。

- ・上記以外は共通仕様書 1-1-1-7 を参照

(3) 施工時の品質確保について

埋戻しに際し締固め度 90 % 以上を確保すること。密度試験については砂置換法 (JIS A 1214) により、1 施工箇所について 1 測点以上行うこと。

1 1 その他

(1) 構造改善

- ・建設現場における福祉の改善や労働時間の短縮、又は建設産業への理解を深める事業の実施などの構造改善対策にも配慮すること。

(2) 暴力団等（暴力団、暴力団関係企業など、不当介入を行うすべての者をいう。）からの不当要求または工事妨害（以下「不当介入」という。）の排除

- ①暴力団等から不当介入を受けた場合は、その旨を直ちに発注者に報告し、所轄の警察署に届けること。
- ②暴力団等からの不当介入による被害を受けた場合は、その旨を直ちに発注者に報告し、被害届を速やかに所轄警察署に提出すること。
- ③不当介入を排除するため、発注者及び所轄警察署と協力すること。
- ④不当介入により工期の延長が生じる場合は、約款の規定により発注者に工期延長等の要請を行うこと。

(3) 不正軽油撲滅対策

- 軽油を燃料とする車両及び建設機械等には、ガソリンスタンド等で販売されている適正な軽油を使用すること。

(4) 法定外の労災保険の付保

本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。

受注者は、保険契約の証券又はこれに代わるものを監督員に提示することとする。



位置図 縮尺 1/10,000

令和7年度 諏訪市公共下水道 社会資本整備総合交付金事業 総合地震対策工事（その1）									
位置図				縮尺		図示			
諏 訪 市 内									
課 長			金 子		係 長			原	
照 査	原		設 計	宮 坂		製 図	宮 坂		
図面番号			11		葉中之			1	
諏訪市水道局施設課									

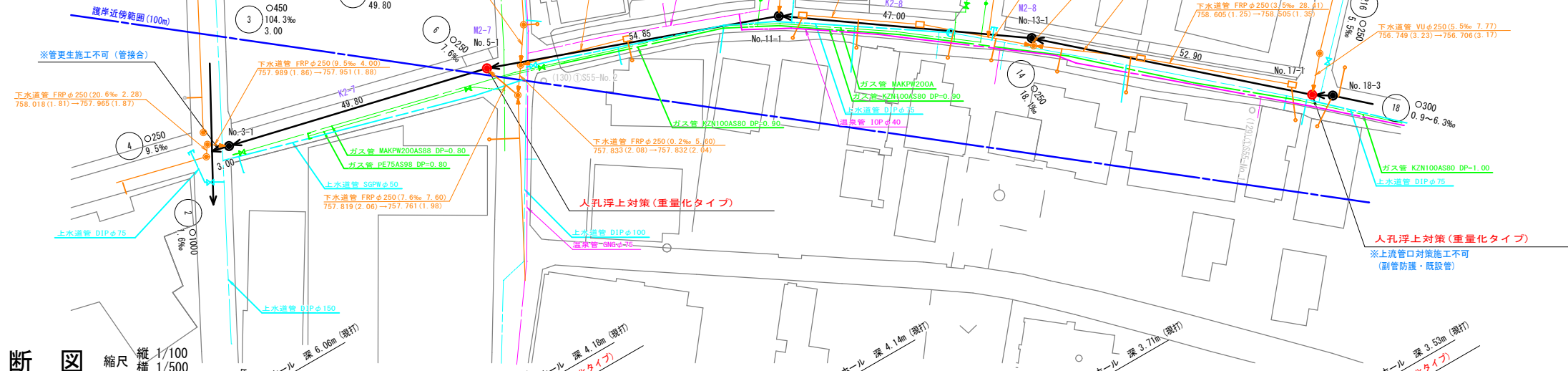
系 統 図 縮尺 1/2500
2:城裏幹線系統



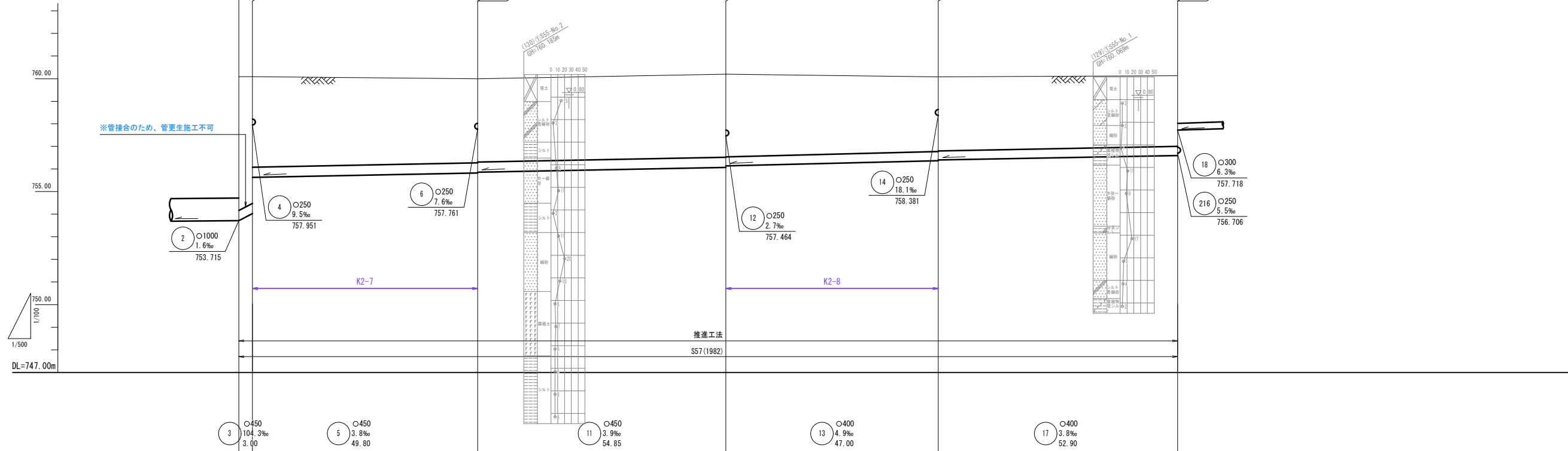
凡 例	
対 象 路 線	
対 象 外 路 線	
1号人孔 (φ 900)	
2号人孔 (φ 1200)	
3号人孔 (φ 1500)	
4号人孔 (φ 1800)	
特 1号人孔 (φ 600×900)	
小口径人孔	
特 殊 人 孔	
流 域 人 孔	

令和7年度 諏訪市公共下水道 社会資本整備総合交付金事業 総合地震対策工事 (その1)					
系 統 図			縮 尺 図 示		
2: 城裏幹線系統					
課長		金子	係長		原
監査	原	設計	宮坂	製図	宮坂
図面番号		11		葉中之	2
諏訪市水道局施設課					

平面図 縮尺 1/500
2:城裏幹線系統



縦断図 縮尺 縦横 1/100 1/500

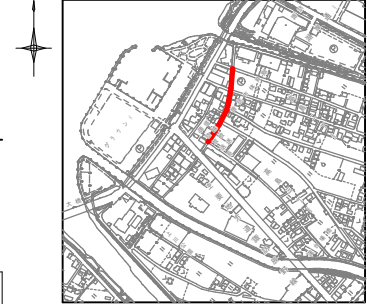


管種	小口径推進工法用鉄筋コンクリート管A-6					
管高	760.00	760.00	760.00	760.00	760.00	760.13
地盤高	753.715	753.715	755.818	756.065	756.367	756.596
土被り	5.28	5.28	3.67	3.62	3.25	3.07
管底高	753.715	753.715	755.818	756.065	756.367	756.596
追加距離	0.00	3.00	52.80	107.65	154.65	207.55
累計距離	0.00	3.00	49.80	54.85	47.00	52.90

凡 例	
下水道管 (枝線)	—
上水道管	—
温泉管	—
ガス管	—
N T T 管	—
流域下水道	—

凡 例	
1号人孔 (φ 900)	—
2号人孔 (φ 1200)	—
3号人孔 (φ 1500)	—
4号人孔 (φ 1800)	—
特1号人孔 (φ 600×900)	—
小口径人孔	—
特殊人孔	—
流域人孔	—

位置図 S=1:10,000



3 5 11 13 17

令和7年度 諏訪市公共下水道
社会資本整備総合交付金事業
総合地震対策工事 (その1)

平面縦断図(1) 縮尺 図示

2:城裏幹線系統

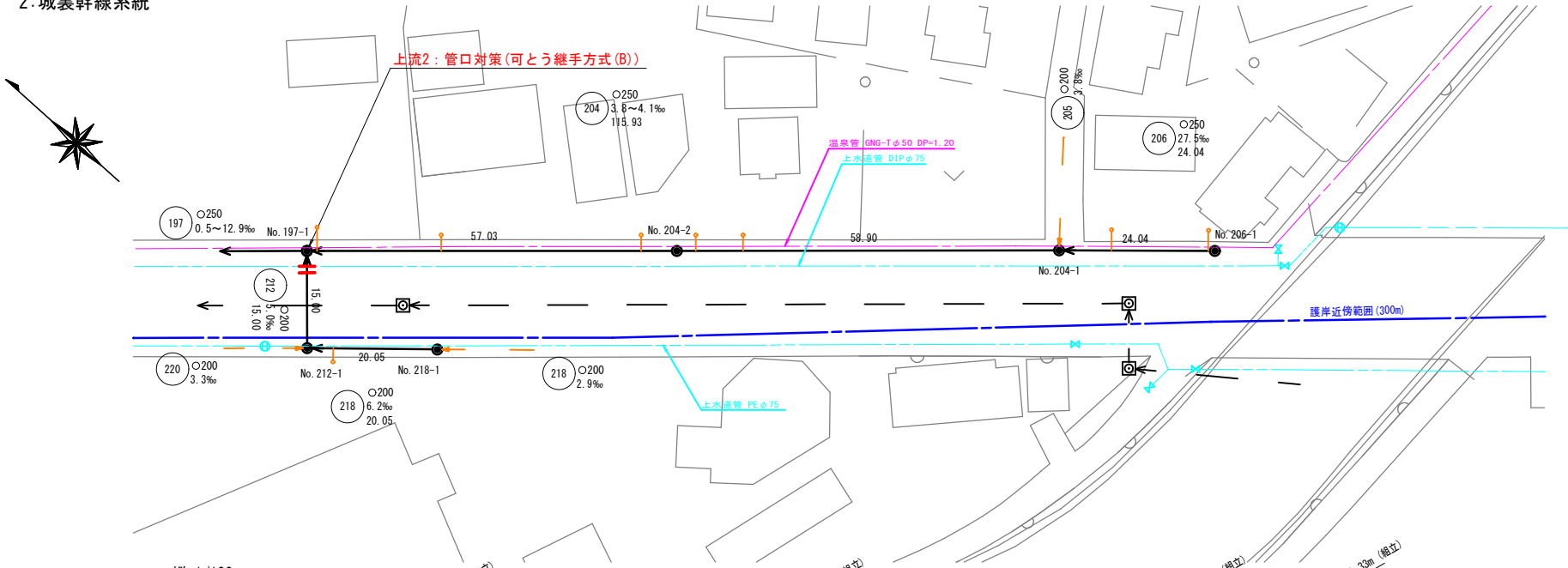
課長 金子 係長 原
監査 原 設計 宮坂 製図 宮坂

図面番号 11 葉中之 3

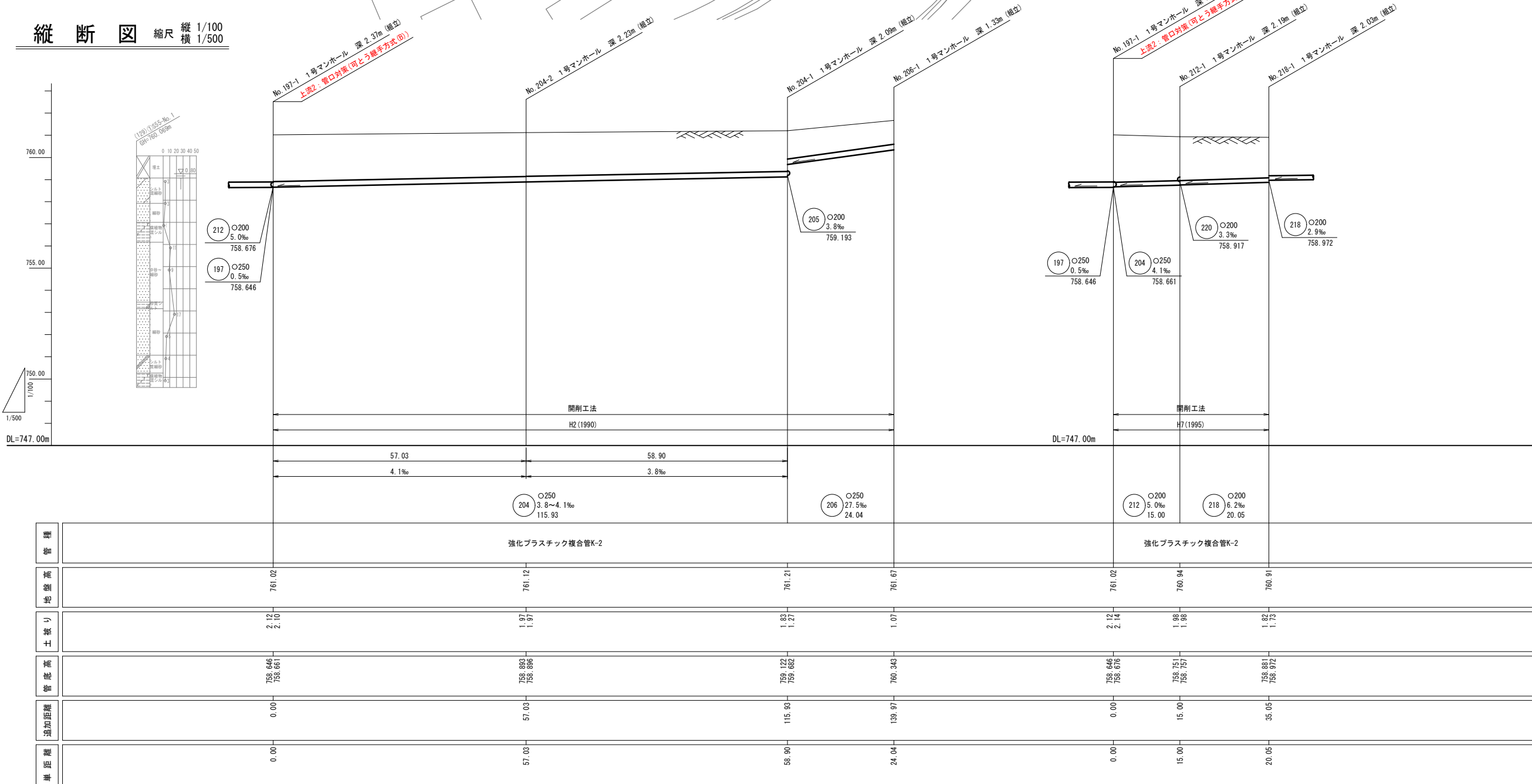
諏訪市水道局施設課

平面図 縮尺 1/500

2:城裏幹線系統



縦断面図 縮尺 縦 1/100 横 1/500



凡 例	
下水道管 (枝線)	— —
上水道管	— —
温泉管	— —
ガス管	— —
N T T 管	— —
流域下水道	— —

凡 例	
1号人孔 (φ 900)	●
2号人孔 (φ 1200)	○
3号人孔 (φ 1500)	⊙
4号人孔 (φ 1800)	⊗
特1号人孔 (φ 600×900)	□
小口径人孔	●
特殊人孔	□
流域人孔	⊗

位置図 S=1:10,000

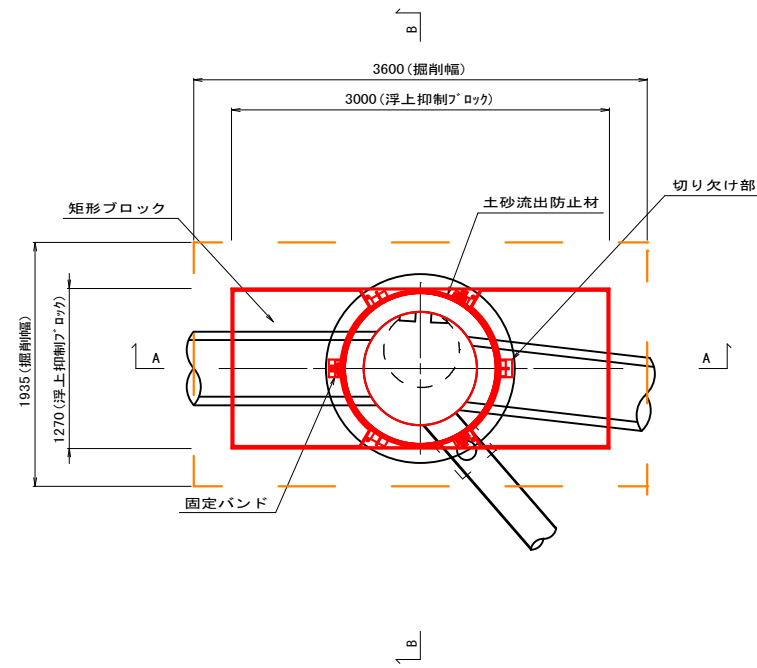


204 206 212 218

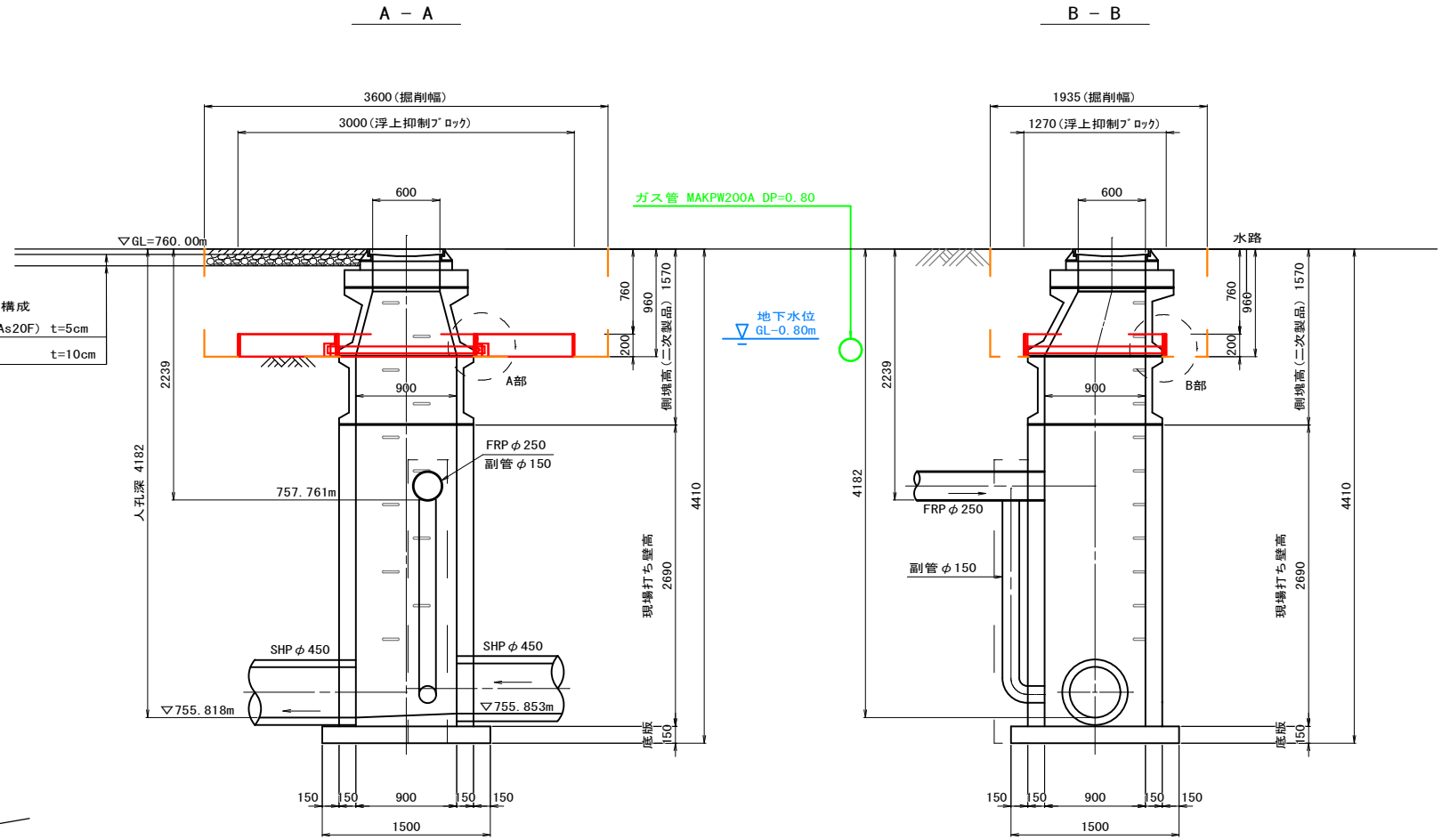
令和7年度 諏訪市公共下水道 社会資本整備総合交付金事業 総合地震対策工事 (その1)					
平面縦断面図(2)		縮 尺 図 示			
2: 城裏幹線系統					
課長		金子	係長		原
照査	原	設計	宮坂	製図	宮坂
図面番号		11	葉中之		4
諏訪市水道局施設課					

マンホール浮上抑制対策工構造図(1)
城裏幹線系統：No. 5-1（1号マンホール）
重量化タイプ(側塊1号用矩形ブロックL=3.0m)

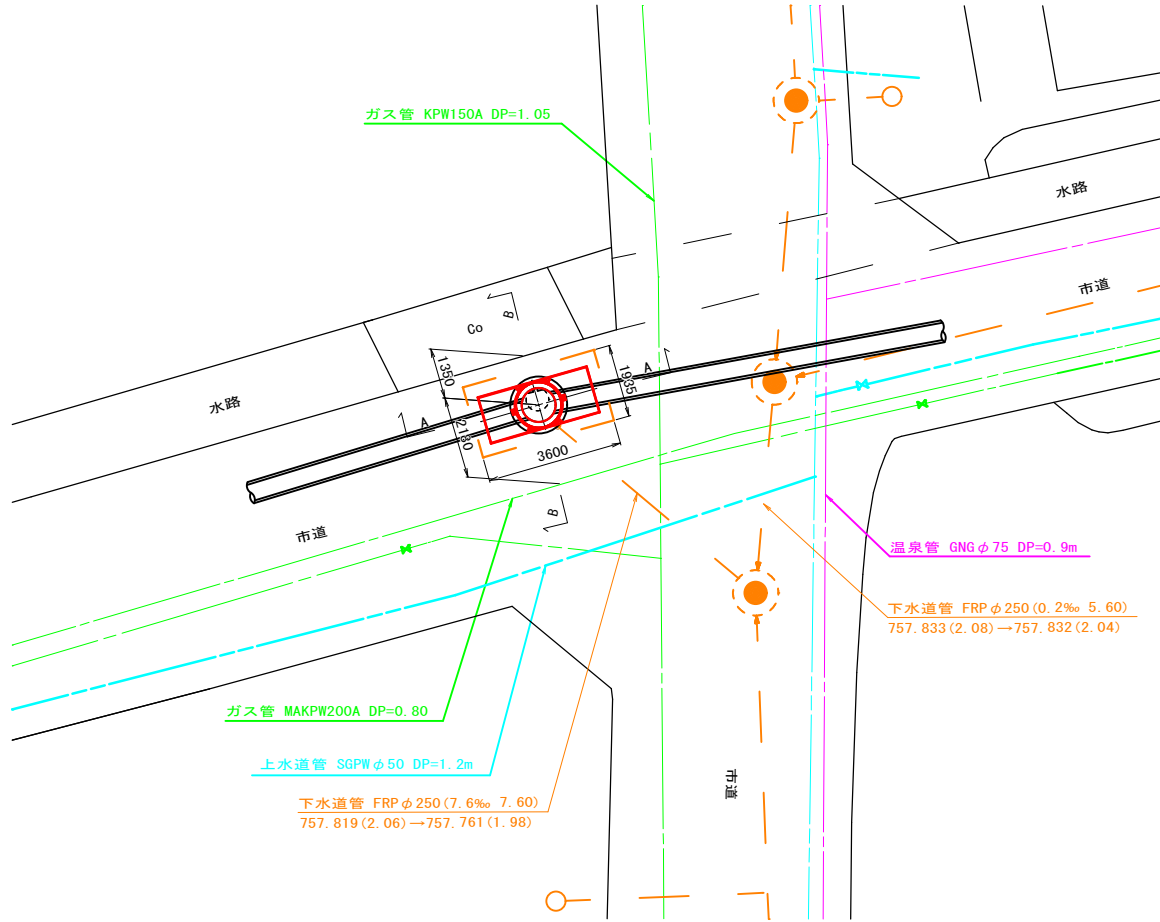
詳細平面図 S=1:30



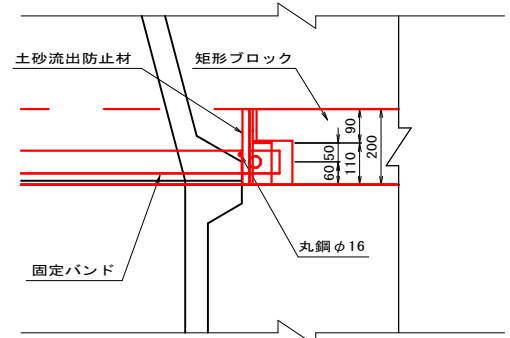
断面図 S=1:30



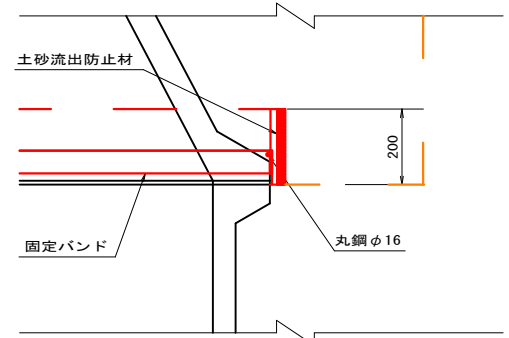
平面図 S=1:100
(埋設物・周辺構造物)



A部詳細図 S=1:10



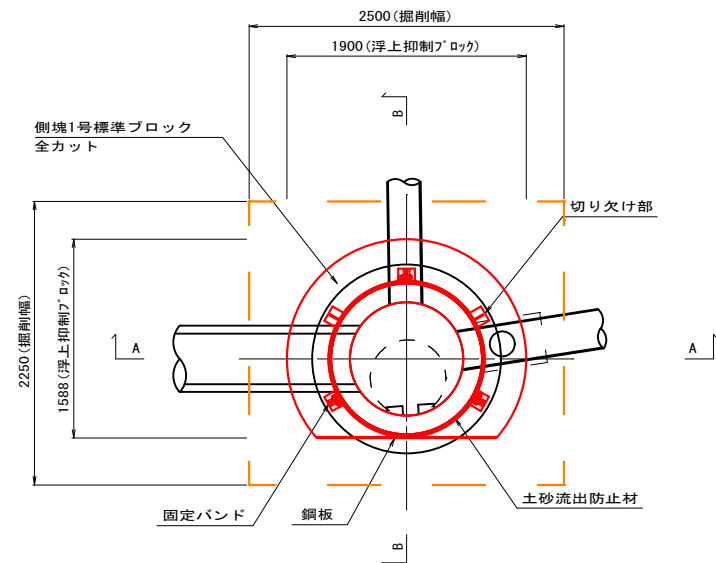
B部詳細図 S=1:10



令和7年度 諏訪市公共下水道 社会資本整備総合交付金事業 総合地震対策工事（その1）					
構造図(1)		縮尺図示			
2：城裏幹線系統					
課長		金子		係長 原	
調査	原	設計	宮坂	製図	宮坂
図面番号	11		業中之		5
諏訪市水道局施設課					

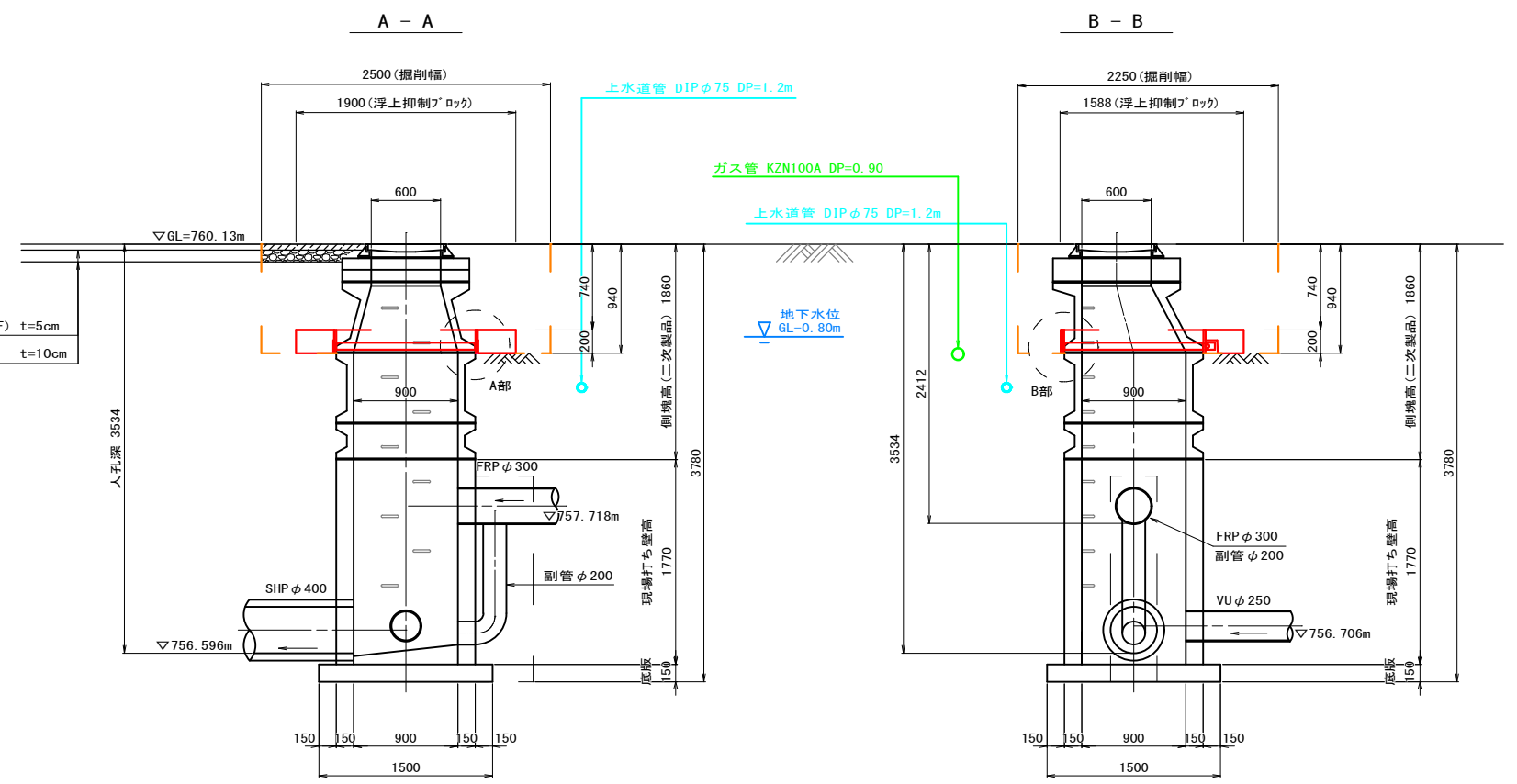
マンホール浮上抑制対策工構造図(2)
城裏幹線系統：No. 17-1（1号マンホール）
重量化タイプ(側塊1号標準ブロック 全カット)

詳細平面図 S=1:30

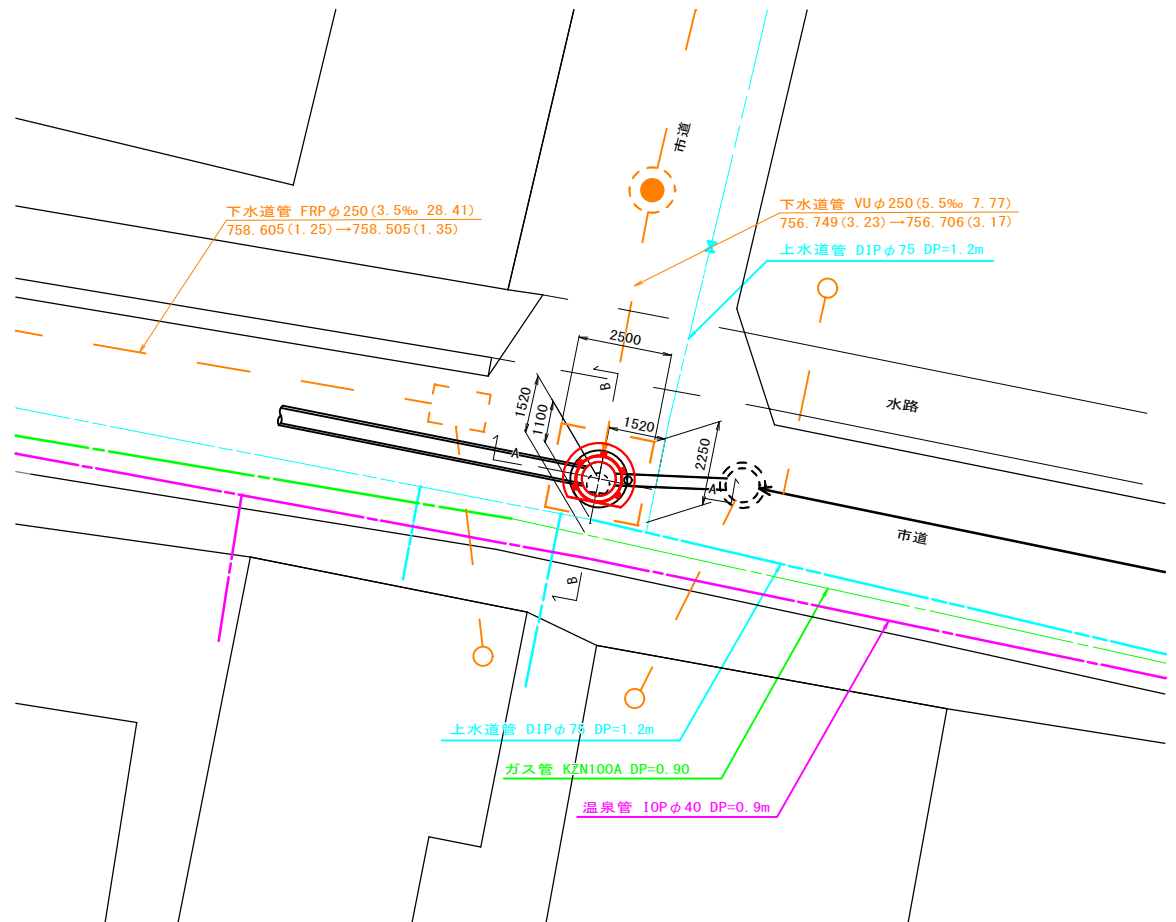


舗装復旧構成
表層(再生密粒度As20F) t=5cm
上層路盤(M-25) t=10cm

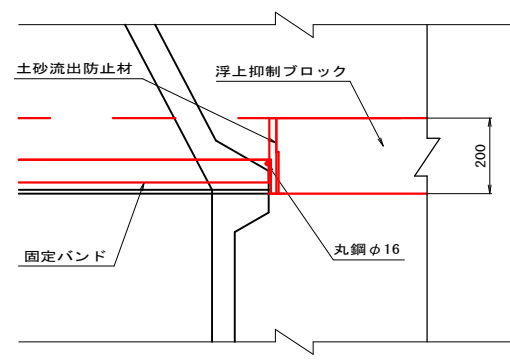
断面図 S=1:30



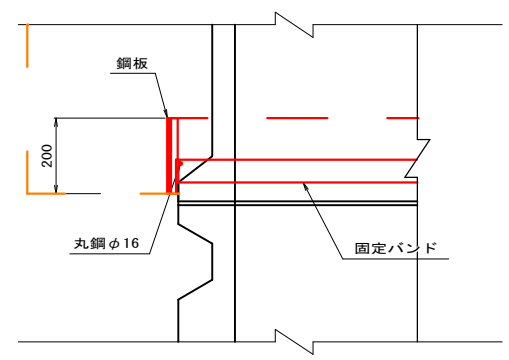
平面図 S=1:100
(埋設物・周辺構造物)



B部詳細図 S=1:10

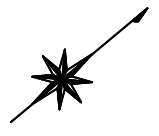
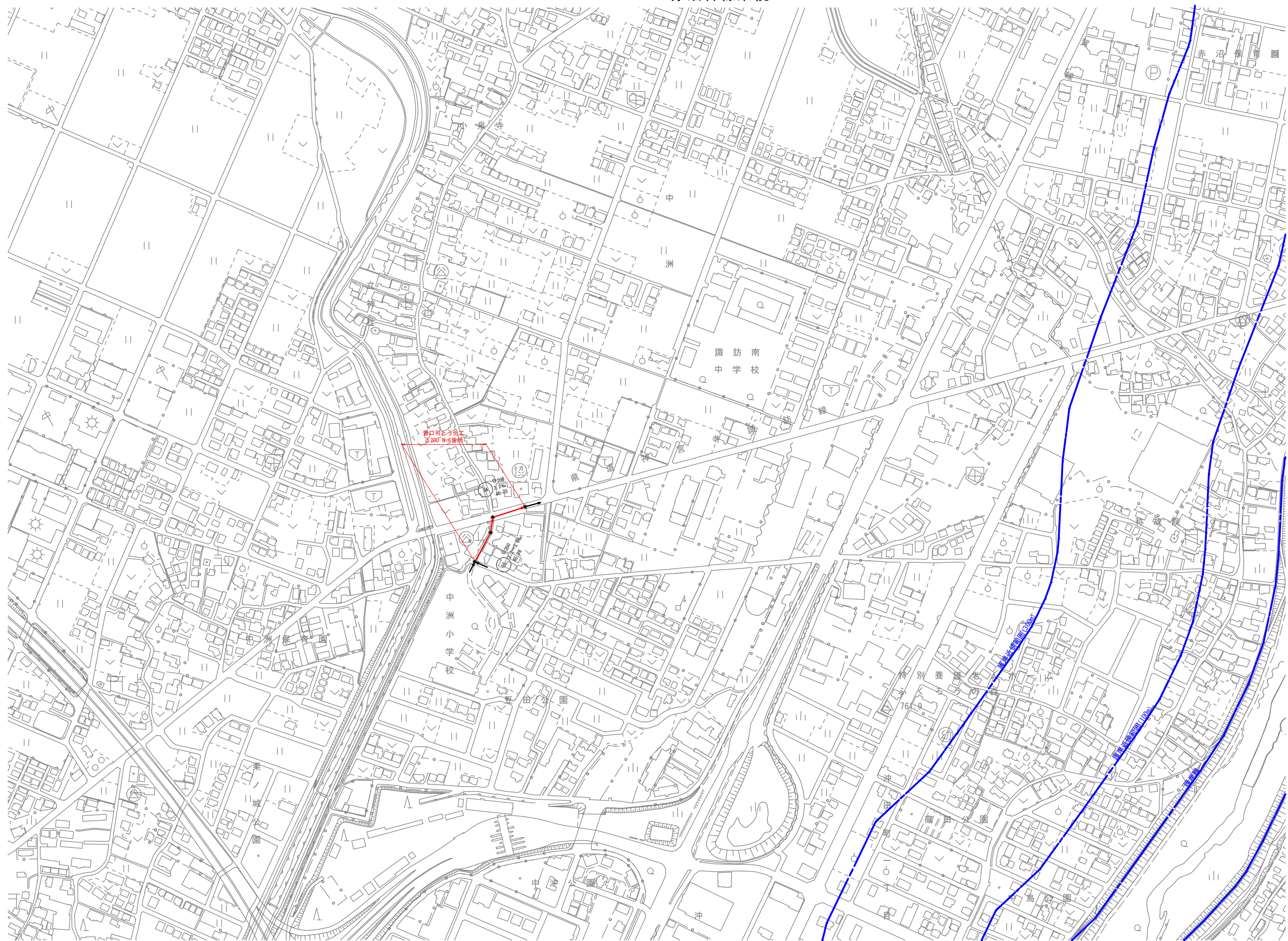


B部詳細図 S=1:10



令和7年度 諏訪市公共下水道 社会資本整備総合交付金事業 総合地震対策工事（その1）					
構造図(2)			縮尺図示		
2：城裏幹線系統					
課長		金子		係長 原	
照査	原	設計	宮坂	製図	宮坂
図面番号		11 葉中之		6	
諏訪市水道局施設課					

系 統 図 縮尺 1/2500
10:赤沼幹線系統



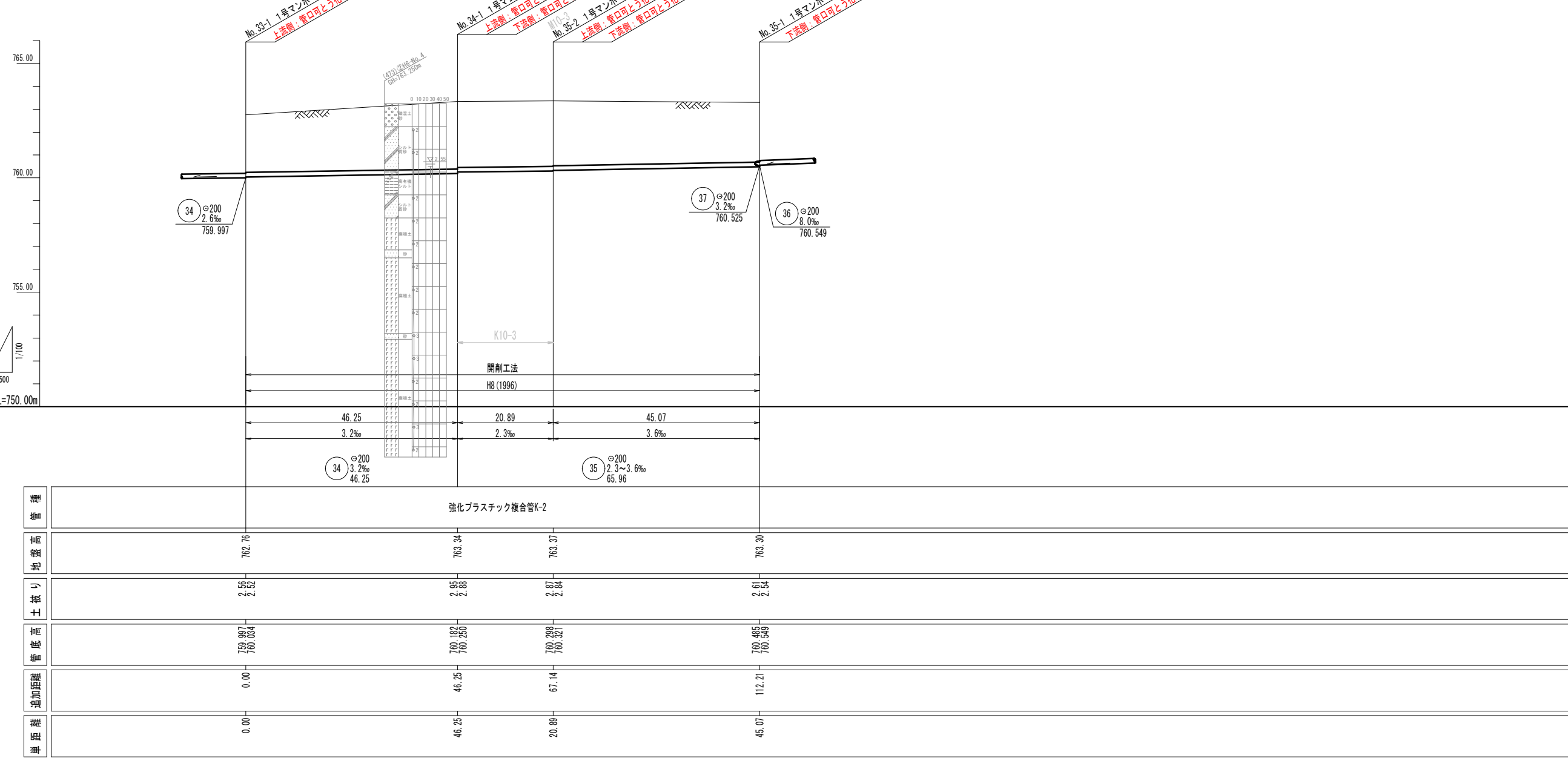
凡 例	
1号人孔 (φ 900)	
2号人孔 (φ 1200)	
3号人孔 (φ 1500)	
4号人孔 (φ 1800)	
特1号人孔 (φ 600×900)	
小口径人孔	
特 殊 人 孔	
流 域 人 孔	

令和7年度 諏訪市公共下水道 社会資本整備総合交付金事業 総合地震対策工事（その1）									
系 統 図					縮 尺 図 示				
10：赤沼幹線系統									
課長			金子		係長			原	
照査	原		設計	宮坂		製図	宮坂		
図面番号 11 葉中之 7									
諏訪市水道局施設課									

平面図 縮尺 1/500



縦断面図 横 1/500



凡 例	
下水道管（枝線）	—
上水道管	—
温泉管	—
ガス管	—
NTT管	—
情報管路	—

凡 例	
1号人孔（φ 900）	—
2号人孔（φ 1200）	—
3号人孔（φ 1500）	—
4号人孔（φ 1800）	—
特1号人孔（φ 600×900）	—
小口径人孔	—
特殊人孔	—
流域人孔	—

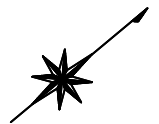
位置図 S=1:10,000



34 35

令和7年度 諏訪市公共下水道 社会資本整備総合交付金事業 総合地震対策工事（その1）					
平面縦断面図(1)		縮尺 図示			
10：赤沼幹線系統					
課長		金子		係長	
原		設計		宮坂	
照査		製図		宮坂	
図面番号 11 葉中之 8					
諏訪市水道局施設課					

系 統 図 縮尺 1/2500
22: 県道16号-12



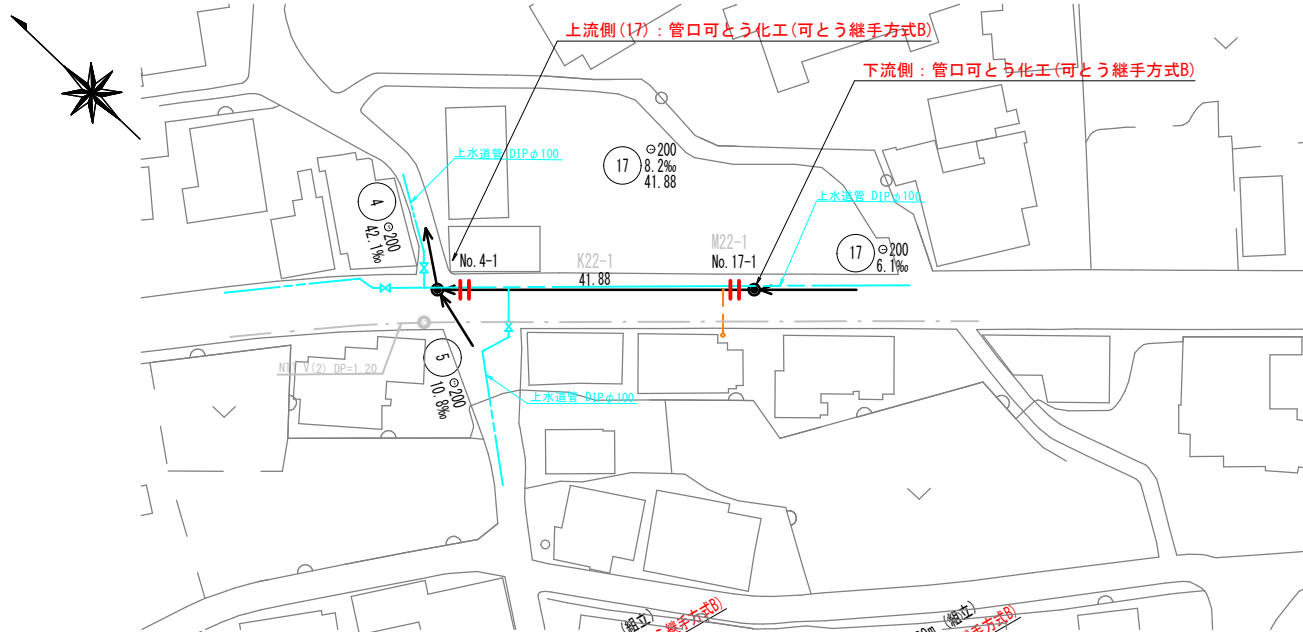
凡 例	
1号人孔 (φ 900)	
2号人孔 (φ 1200)	
3号人孔 (φ 1500)	
4号人孔 (φ 1800)	
特1号人孔 (φ 600×900)	
小口径人孔	
特 殊 人 孔	
流 域 人 孔	

令和7年度 諏訪市公共下水道 社会資本整備総合交付金事業 総合地震対策工事（その1）				
系 統 図		縮 尺 図 示		
22：県道16号-12				
課長		金子	係長	原
照査	原	設計	宮坂	製図 宮坂
図面番号 11 葉中之 9				
諏訪市水道局施設課				

平面図

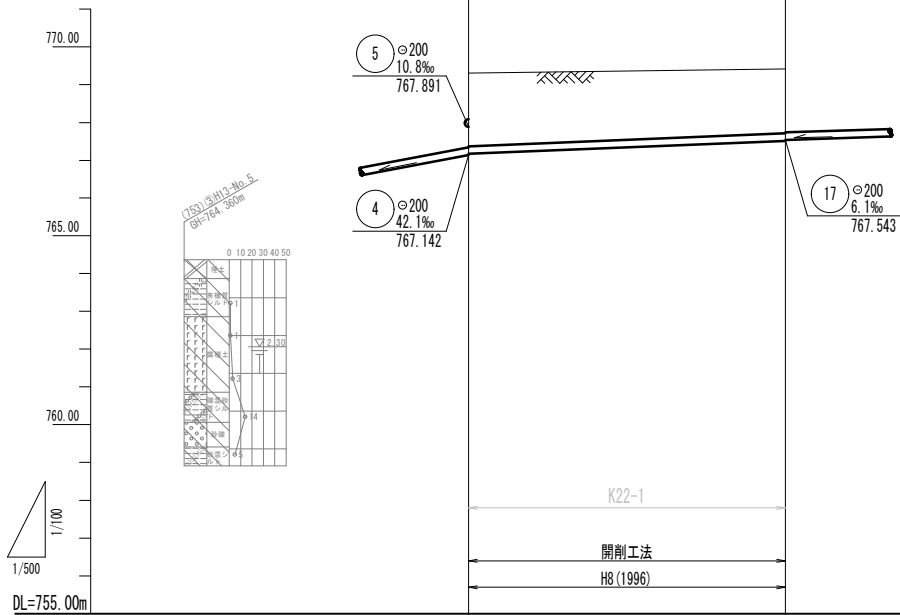
縮尺 1/500

22:県道16号-12



縦断図

縮尺 縦横 1/100 1/500



管種	下水道用鉄筋コンクリート管A-1	
管高	769.31	769.42
地盤高		
土被り	1.96 1.91	1.68 1.65
管底高	767.142 767.173	767.517 767.543
追加距離	0.00	41.88
単距離	0.00	41.88

凡 例	
下水道管 (枝線)	—
上水道管	—
温泉管	—
ガス管	—
NTT管	—
情報管路	—

凡 例	
1号人孔 (φ 900)	—
2号人孔 (φ 1200)	—
3号人孔 (φ 1500)	—
4号人孔 (φ 1800)	—
特1号人孔 (φ 600×900)	—
小口径人孔	—
特殊人孔	—
流域人孔	—

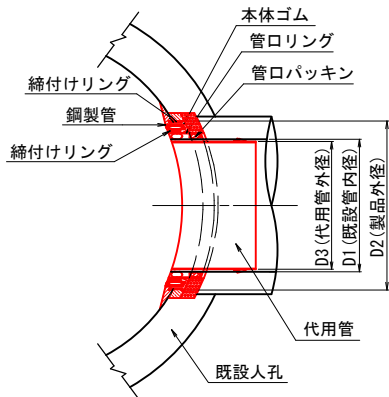
位置図 S=1:10,000



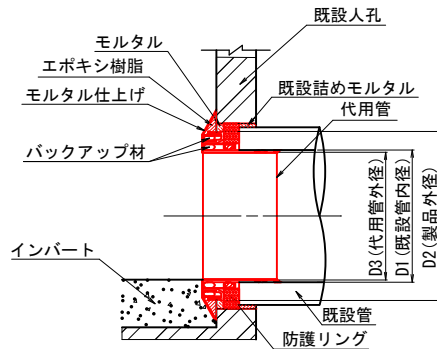
17

令和7年度 諏訪市公共下水道 社会資本整備総合交付金事業 総合地震対策工事（その1）							
平面縦断図(1)				縮尺 図示			
22：県道16号-12							
課長		金子		係長		原	
照査	原	設計	宮坂		製図	宮坂	
図面番号 11 葉中之 10							
諏訪市水道局施設課							

平面图 S=1:10



断面图 S=1:10



標準寸法表	
-------	--

呼び径	既設管内径 (mm)	製品外径 (mm)	代用管外径 (mm)
	D1	D2	D3
200	200	296.6	188

可とう継手方式(B) 総括表

管 種	管 径	人 孔	数 量
強化プラスチック複合管(既設)	φ200mm	組立	1 箇所

管口可とう化工 実施箇所一覧表

番号	路線番号	管種 管径	対象箇所(人孔)			対策工法
			MHNo.	種別	位置	
40	212	FRPM 200(既設)	197-1	1号 組立	上流	可とう継手方式(B)

可とう継手方式(B) 総括表

管 種	管 径	人 孔	数 量
強化プラスチック複合管(既設)	φ200mm	組立	6 箇所

管口可とう化工 実施箇所一覧表

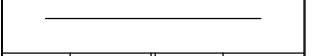
番号	路線番号	管種 管径	対象箇所(人孔)			対策工法
			MHNo.	種別	位置	
1	35	FRPM 200(既設)	35-1	1号 組立	下流	可とう継手方式(B)
2			35-2	1号 組立	上流	
3					下流	
4			34-1	1号 組立	上流	
5	下流					
6	34		33-1	1号 組立	上流	

可とう継手方式(B) 総括表

管 種	管 径	人 孔	数 量
鉄筋コンクリート管(既設)	φ200mm	組立	2 箇所

管口可とう化工 実施箇所一覧表

番号	路線番号	管種 管径	対象箇所(人孔)			対策工法
			MHNo.	種別	位置	
1	17	HP 200(既設)	17-1	1号 組立	下流	可とう継手方式(B)
2			4-1	1号 組立	上流	

令和7年度 諏訪市公共下水道 社会資本整備総合交付金事業 総合地盤対策工事（その1）									
管口可とう化 構造図				縮 尺 図 示					
									
課長		金子		係長		原			
照査	原	設計	宮坂		製図	宮坂			
図面番号		11		葉中之		11			
諏訪市水道局施設課									